

Shiroishi

市民と市政を結ぶ情報紙 広報しろいし

2017

1

No.689

平成 29 年 1 月 1 日 発行



No.689 広報しろいし 平成29年1月号
発行・編集 白石市総務部総務課

〒989-0292 白石市大手町1-1
☎0224(22)1331 国0224(24)4861

koho@city.shiroishi.miyagi.jp



再生紙と環境に優しい印刷物づくりに取り組んでいます。

特集

新たな年がスタート～新年のごあいさつ～

白石市・札幌白石区交流40周年

まちづくり交付金

〔表紙写真〕

11月25日、大鷹沢小学校で竹馬大会が行われました。この大会は、寒い季節に、昔から伝わる遊びを通した体力づくりが目的で、昭和49年からスタート。この日は、全校児童が縦割りの4色のチームに分かれ、陣取りゲームや色別対抗リレーで得点を競いました。児童たちが使用した竹馬は、地域の人たちの指導のもと、児童たちが制作。教師や保護者、地域の人々が参加する種目もあり、学校と地域が一体となって大会を盛り上げていました。

白石市のホームページ <http://www.city.shiroishi.miyagi.jp>

チビッコ美術館



「つな引き」

はっとり 怜奈さん
(写真右)

かんの 蒼野 じん 尋くん
(写真左)

白石第一小3年

わが家のアイドル

ママからひとこと
いつも元気でたのしい
ひよりが大好きです♥

パパからひとこと
好奇心旺盛にたくさんの
経験をしていてね

※わが家のアイドルを募集中！
詳しくは総務課広報広聴係
(☎22-1331) へ



はが 芳賀 日和ちゃん
はがさん、薫さんご夫婦の長女(旭町)

セコムグループの物流拠点が誕生！

白石インター工業団地内に新物流センターが完成



1_新物流センター内で行われた竣工式であいさつをする佐々木前副市長 2・3_分散していた物流機能を一カ所に集約し、機器や資材をここから全国へ配送することが可能になりました 4_本社工場に隣接する敷地に完成した新物流センター

白石インター工業団地内に、セコム工業株式会社の新物流センターが完成し、11月15日に関係者など約40人が出席し竣工式が行われました。新物流センターは、約16,800㎡の敷地に、鉄骨平屋建ての延べ床面積約7,000㎡で建設。これまで市内に分散していた物流センターを本社工場隣に移転集約することで業務の効率化を図ったもの。新物流センターは、同社の製造機器を発送するほ

か、セコムグループのセキュリティ機器や工事材料なども全国に配送する役割を担っています。竣工式で、同社の三浦寿哉社長は「新物流センターの稼働により生産性の向上と効率化を目指す環境が整いました」とあいさつ。佐々木前副市長は「白石にとって明るい話題であり、地域経済の活性化と雇用の創出に貢献していただきたいと思います」と新物流センターの完成に期待を寄せました。



白石市公式Facebookページ

本市では市政に関する情報を広く発信するためFacebookで情報を提供しています。良い記事には、ぜひ「いいね!」をお願いします！

アカウント名 白石市役所
URL <http://www.facebook.com/city.shiroishi>



「しろいし安心メール」の登録方法

「shiro-i@mpx.wagmap.jp」あてに空メールを送信して、案内に従ってご登録ください。二次元バーコード対応携帯電話をお持ちの方は、右のバーコードをご利用ください。



※今月の定例相談は30ページに掲載しています。

エフエム仙台「白石よござりす」 毎週木曜日正午～オンエア！(白石81.4MHz 仙台77.1MHz)

★職場をやめたときや社会保険の扶養から抜けたときは、そのことが分かる証明をお持ちの上、健康推進課で「国民年金」「国民健康保険」の手続きを行ってください。

「より市民に開かれた信頼される議会」を目指して

白石市議会議長

佐久間 儀 郎

市

民の皆さま、明けましておめでとうございます。ご家族おそろいで輝かしい新年をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

昨年を振り返ると、東日本大震災に起因する東京電力福島第一原子力発電所事故から端を発した放射能問題のうち、通学路の除染につきましては完了し、子どもたちの通学には、安全が確保されました。

しながら、イノシシの繁殖増加による問題は、農作物被害にとどまらず、車両や列車への衝突など、深刻な問題であると受けとめております。

そのほかにも、汚染廃棄物の処理、補償問題など、解決にはまだ時間がかかるものと思っておりますが、市議会においても、今後引き続き、議員一丸となって市民生活の安心・安全のために活動してまいりたいと考えております。

さて、「消滅可能性都市」に本市も上げられておりますが、昨年は、特色あるまちづくりを進めるため、地方創生事業を活用し、「食味日本一の『しろいし米』復活プロジェクト」がスタート。「しろいし米」が特別優秀賞を受賞するなど大きな話題となりました。

今後も、白石市としての新たな

なオリジナルブランドの発掘ならびに推進に努めなければならないと考えております。

一方で、本市議会は、昨年中、話題に上っておりますが、政務活動費に関しまして、県内の各市に先がけ、ホームページ掲載を行っており、どなたでも閲覧することができま

す。

さらに、議会だよりや議会傍聴に加えて、平成26年度から実施しております議会中継のインターネットによる配信とともに、「議会基本条例」に基づく「市民との意見交換会」を行ってまいりました。市民の皆さまからのご意見を伺い、「議会」「議員」を身近に感じていただくとともに、「市民との意見交換会」にお越しの上、地域の問題や課題を、膝を交えながらお聞かせいただき、今後の市政の発展に活かしてまいりたいと思

います。

このように「より市民に開かれた信頼される議会」を目指し、なお一層皆さまのご期待に応えられるよう、山田市長はじめ市当局と、本市の両輪として機能するよう努めていかなければならないと決意を新たにしております。

市民の皆さまにおかれましては、今後とも格別なご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新たな年がスタート

～2017年 新年のごあいさつ～

「市民の笑顔あふれる白石」の実現を目指して

白石市長

山 田 裕 一

新

年、明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

昨年は、NHK大河ドラマ「真田丸」が放送され、初代片倉小十郎景綱公や阿梅姫が登場しました。これを記念した「真田丸企画展」、そして、大坂夏の陣における真田軍と片倉軍の激闘や大坂城落城前夜、真田幸村公が敵将である2代片倉小十郎重長公に、阿梅姫や子女たちの後事を託す歴史秘話を再現した「鬼小十郎まつり」道明寺の合戦」には、多くの皆さまにお越しいただきました。

また、かつて、食味日本一を獲得したササニシキを復活させようと、地方創生事業を活用した「食味日本一の『しろいし米』復活プロジェクト」が、認定農業者の有志5人によってスタート。復活した「しろいし米」は、「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」の都道府県代表お米選手権部門において、特別優秀賞を受賞しました。

さらに、宮城県内の市町村の魅力を紹介するKHB東日本放送主催の「みやぎふるさとCM大賞」に、「しろいし米」復活プロジェクトを題材に、「一粒から千の実りをつ

なかりを」という作品で出品したところ、昨年度受賞した最高賞の「KHB大賞」に次ぐ、金賞に輝くなど、明るい話題が続きました。

本年は、これらを弾みとし、「第5次白石市総合計画」に基づき進めている既存事業と、「人・暮らし・環境が活きる交流拠点都市づくり」を推進するため、「白石市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置づけた施策を一体として取り組み、人口減少対策という喫緊の課題に、的確に対応してまいります。加えて、地域医療・放射能対策の充実やイノシシなどの有害鳥獣対策の強化、また、教育・子育て環境の充実、さらに、にぎわいの創出など、公約に掲げたことを実現するため、努めてまいりたいと考えております。

市民の皆さまとともに、白石市を「住みたいまち」「住み続けたいまち」とし、「市民の笑顔あふれる白石」の実現に向け、全力を傾注し取り組んでまいりますので、市民の皆さまにおかれましては、今後の市政運営に一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この1年が皆さまにとりまして、輝かしい年でありますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



白石市民団が札幌市白石区を訪問

札幌白石親交会・白石区ふるさと会交流40周年



1_白石区役所の庁舎移転に合わせて白石区の開拓期から白石村が札幌に編入されるまでの歴史を紹介する白石郷土館が、平成28年11月7日に白石区複合庁舎1階にオープン 2_甲冑工房片倉塾が紙で製作した火縄銃も展示されている 3_白石郷土館が入る新しい複合庁舎は、地上7階建て。地下2階では地下鉄東西線白石駅と直結している 4_白石入植から開拓、発展のあゆみをパネルで紹介。区民のルーツをたどる貴重な資料が展示されている 5_郷土館に入ると片倉塾製作の紙甲冑が威風堂々と来場者の目を引きつける。

1



5



2



4



3

じょう か まち 城花町しろいし

☎生涯学習課 ☎22-1343 ☎24-5377
con-edu@city.shiroishi.miyagi.jp <http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/soshiki/30/888.html>

今月、平成28年度「みやぎ花のあるまちコンクール」で「優秀賞」を受賞した、上郡山自治会館運営委員会の齋藤健会長と高子正一副会長に話を伺いました。

＊上郡山自治会館運営委員会＊

上郡山は自治会が2つに分かれているため、この「2つの自治会の相互交流の強化」と「子どもから高齢者まで協働」を旗印に両自治会員で組織する上郡山自治会館運営委員会が、平成27年度から白石市まちづくり交付金を活用し、国道113号沿いの花壇に花の植栽を始めて、今年で2年目となります。

高子副会長は「1年で終了してしまうかと思っていた花壇整備でしたが、地区の皆さんから好評でした。地区のイベントの時には、子どもからも『花壇をどうするの?』と聞かれて、子どもも花壇に関心を持ってくれているのだと驚きましたし、とてもうれしかったです」と話してくれました。

この花壇には2つの特徴があります。まず、1つ目は除草剤や、殺虫剤などを一切使用していないことです。除草した草類を堆肥にして次に使うようにして、環境に優しく花壇を維持しています。2つ目は、購入した花苗だけではなく、地域の方が家庭で育てている花々を持ち寄ってもらい、「ふれあい花壇」と名付けた花壇と一緒に植えていることです。

これらの取り組みが高く評価され、「みやぎ花のある

まちコンクール」優秀賞の受賞へとつながりました。皆さんが関心を寄せる花壇は、毎月1回、朝5時から約1時間半の草取りに約30名以上が参加しています。定期的なもの以外にも、この活動に積極的な方が、自主的に、花壇の前後約150mの法面などもきれいにしています。そのおかげで、以前はたくさんあった放置ゴミも今ではなくなったそうです。

また、地区がきれいになったこと以外にも、うれしいことが起こっているそうです。それは、地区の人たちの交流が深まったこと。齋藤会長は「花壇の整備・維持に多くの方が携わってくださり、交流が増えることによって老人会の加入も増えています。よく、遠くの親戚より近くの他人と言いますが、まさにその通りだと思っています。この事業を通して、困ったときに助け合える関係づくりにつながっていると思っています」と笑顔で話してくれました。

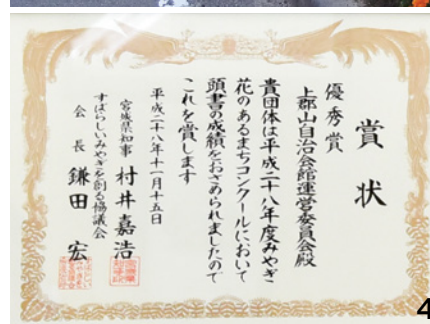
この活動が続くポイントは「無理強いすることなく、もしよかったら参加してみませんか?」の声掛けだそうです。あなたの地域でも、花と緑を活用したまちづくりを始めてみませんか。



2



1



4



3

1_5月22日、地区の皆さんに声掛けをして行った花の苗植え活動には、幼い子どもも参加しました 2_地区の方が自宅で育てた花々を、自由に持ち寄って植栽できるスペース「ふれあい花壇」の除草作業を行う地区の方々 3_11月30日、齋藤会長と高子副会長が山田市長を訪れ、活動内容と受賞の報告をしました 4_同コンクール優秀賞の賞状

Voice



むとう まさかず
武藤 征一さん
白石区ふるさと会
会長

昭和51年3月31日に設立した白石ふるさと会が40周年を迎えられたのは、本日まで参加の皆様方のお陰とただただ感謝の気持ちでいっぱいです。今後も未来志向により、開設した白石郷土館を情報発信基地として「人情味と風格あふれる素晴らしいまち・白石区」に向けて前進していく所存です。



さとう よしかず
佐藤 善一さん
白石市姉妹友好都市
交流協会会長

交流40周年を記念して昨年の白石夏まつりには、札幌市白石区から武藤会長、可児敏章区長を初め10人の方々にご来白いただいたほか、民間でも交流は盛んに行われています。長年にわたり交流を続けられたのは、白石区ふるさと会の皆さん、白石区民の深いご理解とご支援によるものと感謝申し上げます。今後もこの交流がより一層深まることを祈念いたします。

昭

和51年3月31日に設立した白石ふるさと会が40周年を迎えられたのは、本日まで参加の皆様方のお陰とただただ感謝の気持ちでいっぱいです。今後も未来志向により、開設した白石郷土館を

交

流40周年を記念して昨年の白石夏まつりには、札幌市白石区から武藤会長、可児敏章区長を初め10人の方々にご来白いただいたほか、民間でも交流は盛んに行われています。長年にわたり交



1_記念式典後の祝賀会では、白石市と白石市姉妹友好都市交流協会から贈られたこも樽で鏡開きが行われたほか、復活した白石産ササニシキのおにぎりも振る舞われました
2・4_登別市からの訪問団による「鬼おどり」や白石区連合女性部による「白石音頭」が披露され会場を盛り上げました 3_記念講演を行った片倉さんと甲冑姿の山田市長を中心に記念撮影する甲冑工房片倉塾の皆さん



永遠の友好と変わらぬ交流を宣誓！

「登別市・札幌市白石区交流宣言」署名式

登別市と札幌市白石区は深い絆で結ばれている。すなわち、両者はともに片倉小十郎1万8千石の城下町宮城県白石市に由来を持つ。

2市1区のゆかりは、片倉家中が北海道移住を決意したことに始まる。明治2年、太政官から幌別郡を拝領された片倉家中が登別に開拓の鋤を入れ、また明治4年、新たに開拓使買属となった片倉家中が最月寒の地を開いたことから、この地は「白石村」と名づけられ、現在の札幌市白石区の前身となった。

この歴史的なゆかりに基づき、2市1区はこれまで友好と理解を深め、相携えて発展することを祈願して交流を続けてきた。

ここに本年、先人の足跡をしのび、その遺徳を後世に継承し、永遠の友好と変わらない交流を行っていくことを誓約する。



▲山田市長立ち会いのもと「宣言書」に署名した小笠原登別市長（左）と可児札幌市白石区長（右）

白石区ふるさと会設立40周年・白石郷土館開設記念式典

白石市・札幌市白石区友好都市交流40周年
友好・親善交流を誓い合う！

白石区ふるさと会設立40周年
白石郷土館開設記念式典・祝賀会が開催

11月26日、「白石区ふるさと会設立40周年・白石郷土館開設記念式典」が札幌市白石区複合庁舎5階区民ホールで開催されました。この日の式典には、札幌白石区と、白石市からは札幌白石親交会が

部会となつている白石市姉妹友好都市交流協会会員から募った市民団など約50人が出席したほか、姉妹都市の登別市や旧片倉武士団乗船の咸臨丸が座礁した海岸の街、木古内町の関係者など約330人が出席。今後のさらなる友好・親善交流を誓い合いました。

札幌市白石区と白石市が友好都市としての関係を確立したのは、明治4年「片倉家」家老の佐藤孝郷を中心とする家臣団が入植し、現在の札幌市白石区の礎を築いたことにより、昭和43年、白石市と札幌市白石区の両白石中学校が姉妹協定を締結。昭和45年、札幌市旧白石村開基100周年記念式典に白石市長が招待されたことをきっかけとし、両市の関係が再認識されたことにより、これまでさまざまな交流が盛んに行われてきました。

式典で秋元克広札幌市長は「白石区ふるさと会が設立した40年前の札幌は、昭和47年の冬季オリンピックが終わり、政令指定都市へと移行し、地下鉄が開通するなど、大きく発展を遂げた時代でした。同会がこれまでの長きに渡りさまざまな事業に取り組み、その活動は、札幌市民にとって欠かすことのできないものとなっています。開設した白石郷土館をは

じめ、同会の活動が市民にとって白石区の歴史をより深く知り、愛着を深めるきっかけとなることを心から願っています」とあいさつ。

山田市長は「戊辰戦争の後、片倉家臣団があらゆる困難を乗り越えて現在の白石区の礎を築いたという歴史をもとに交流が今につながっています。以来、白石区ふるさと会、札幌白石親交会を中心に白石区ふるさとまつり、しろいし夏まつりへの相互参加や中学生の主張発表による生徒の相互交流などで親交を深めてきました。東日本大震災の際には、物心両面に渡るご支援をいただき多くの市民が勇気をいただいたとともに復興への大きな励みとなりました。この式典が一層の友好関係を促進する新たな歴史の始まりとなることを祈念します」と祝辞を述べました。

小笠原春一登別市長が「白石区と登別市は伊達藩の家臣片倉主従の入植を起源とするいわば兄弟の関係です。今までもその歴史的ゆかりのもとに互いの友好交流を続けてきました。白石区と登別市は鉄道や高速道路の利用で1時間あまりと気軽に行き来できる距離にあります。これを機会にあらためてさまざまな場面で交流が図られることを期待しています」と祝辞を述べました。

式典の最後には、白石片倉家第16代当主で青葉神社宮司の片倉重信さんが「小十郎の子孫と生まれて」と題した記念講演も行われ、参加者は片倉さんの生い立ちや神秘的な体験にまつわる話に真剣に耳を傾けていました。

平成28年度交付団体紹介

齋川地区活性化プロジェクト事業（こらいんさいかわプロジェクト 齋川まちづくり協議会）



1_ 9月に行ったワークショップ。34人が参加し、ころ柿づくり体験のプラン作成を行いました 2_ 「ころ柿づくり体験&芋煮会」で柿の皮むきをする参加者たち 3_ 「ころ柿づくり体験&芋煮会」の後、同協議会員の畑でサツマイモ掘りを体験する参加者たち

成澤齋川まちづくり協議会長にInterview

～ みんなで暮らしやすい齋川にしよう!! ～

Q1 まちづくり交付金を利用したきっかけを教えてください。

A1 齋川小学校・白石第二小学校の統合の問題が大きな理由の1つでした。地域の唯一の小学校がなくなるという現実で、地区全体が元気を失ってしまうのではないかと不安が生まれました。地区民みんなが胸に抱くこの不安を何とか払しょくするため、そして、このピンチをまちづくりに生かしたいと思い、交付金を活用することになりました。

Q3 「ワークショップ」や「ころ柿づくり体験&芋煮会」を開催していかがでしたか？

A3 「ワークショップ」には何人の方に参加してもらえるのか大変不安でした。それというのも、基本的に日曜日の午後1時開始で、1回あたり3時間という開催だったからです。しかし、初回はなんと50人を超える方に参加してもらいました。その後も約30人が参加してくれました。そして、「ころ柿づくり体験&芋煮会」には市内の親子13組33人と仙台からの親子22人が参加してくれました。ころ柿づくり体験の他にも楽しい企画を考え、参加者の皆さんに大変喜んでいただけました。当日お手伝いいただいたスタッフも、参加者が楽しんでる姿を見て大変喜んでいました。



齋川まちづくり協議会 会長
なりさわ かずお
成澤 一男さん

かが非常に不安でした。しかし、みんなで一丸となってお迎えでき、大変喜んでもらうことができたことで、「自分たちには何かできる!!」という自信が持てました。まちづくりに向けての初めの一步がいいものになったと思っています。齋川には笹巻きやしめ縄づくりなどたくさんの伝統があるので、今後は、齋川ならではの良さが出せる体験会などを開催することで、このいい流れを持続していきたいです。残念ながら、地区内にはさまざまな課題が山積していますので、ぜひ地区の多くの若い人たちにも参加してもらい、みんなのアイデアと力で解決しながら暮らしやすい齋川にしていきたいと思っています。

Q2 まちづくり交付金を活用し、どのような事をしましたか？

A2 齋川地区を元気にするため、多くの地区民と一緒にこれからの齋川を考えたいと思いました。同時に、齋川にはたくさんの素晴らしいものがあるということを再認識してもらうため、地区外の方にも参加してもらいたいと考えました。そこで、有限会社プランニング開の松村弘美さんを講師に招き、5月からワークショップを5回開催。11月23日にはワークショップのアイデアが実を結び、齋川ころ柿祭り「ころ柿づくり体験&芋煮会」を開催しました。

Q4 交付金を利用したことで、どんな良い変化がありましたか？ また、今回の経験を今後どのように生かし、どんな齋川にしていきたいですか？

A4 齋川の伝統文化が地区外の方に受け入れてもらえるかが非常に不安でした。しかし、みんなで一丸となってお迎えでき、大変喜んでもらうことができたことで、「自分たちには何かできる!!」という自信が持てました。まちづくりに向けての初めの一步がいいものになったと思っています。齋川には笹巻きやしめ縄づくりなどたくさんの伝統があるので、今後は、齋川ならではの良さが出せる体験会などを開催することで、このいい流れを持続していきたいです。残念ながら、地区内にはさまざまな課題が山積していますので、ぜひ地区の多くの若い人たちにも参加してもらい、みんなのアイデアと力で解決しながら暮らしやすい齋川にしていきたいと思っています。

「市民が主役のまちづくり」を支援します

平成29年度まちづくり交付金

生涯学習課（中央公民館内） ☎22-1343・26-2453
con-edu@city.shiroishi.miyagi.jp



市では、第五次白石市総合計画地域計画で策定した各地区の『まちづくり宣言』を具体化するための資金的支援制度として『白石市まちづくり交付金』事業を行っています。平成28年度は、21の事業が採択され、各地区でさまざまな事業が展開されました。

交付金の対象は、市以外の団体などから補助金などを受けない事業で、各地区のまちづくり宣言の推進が図られるもので地域の伝統文化や地域資源を活かした地域活性化のための事業、地域コミュニティの活性化が図られる事業など。地域の特性を活かした「市民が主役のまち」を実現するためにご活用ください。

地域の伝統文化や地域資源を活かした地域活性化 地域コミュニティの活性化のためにご活用ください！

- 対象団体 まちづくり協議会などのほか、市内に活動拠点があり、5人以上で組織するコミュニティ活動に貢献が期待できる団体で、代表者を定め、運営や組織に関する規約または会則を定めている団体。
- ※政治・宗教活動または営利を目的としないこと
- 交付対象経費 講師への謝金・旅費、会場設営費、広告宣伝費、消耗品費、通信運搬費、会議費（食料費を除く）、旅費など
- ※団体運営にかかわる経費（人件費を含む）、食料費、汎

用性のある事務用品やキャビネットなどの備品関係費（パソコン、コピー機、机、イスなど）は対象外です。

●申請は地区ごとに 交付を希望する団体は、申請書や事業計画書、収支予算書などを下の表の提出先に2月10日（金）までに提出してください。

各まちづくり協議会などは、申請のあった事業が各地区の「まちづくり宣言」の推進が図られ、住民参加による地域づくり事業であるかを確認した上で、生涯学習課まで申請書などを提出してください。

●提出先

地区	申請場所	電話番号
白石	中央公民館内 自治会連合会白石支部事務局代行	26-2453
越河	越河公民館内 越河地域振興会	28-2101
齋川	齋川公民館内 齋川まちづくり協議会	25-2701
大平	大平公民館内 大平公民館運営会議	25-2338
大鷹沢	大鷹沢公民館内 大鷹沢まちづくり振興協議会	25-2711
白川	白川公民館内 白川振興会議	27-2101
福岡	福岡公民館内 福岡地区民の会	25-2249
深谷	深谷公民館内 白石市深谷公民館運営委員会	24-4540
小原	小原公民館内 小原地区振興会	29-2031

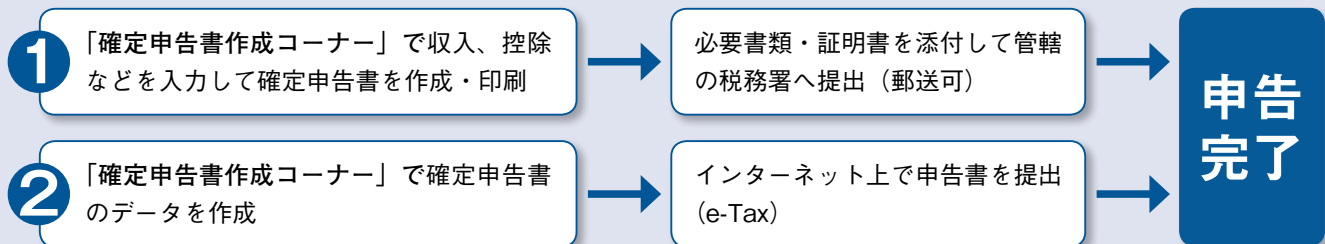
●申請に必要な提出書類一覧

	書類内容
1	申請書（様式第1号）
2	申請する事業の事業計画書（別紙1）
3	申請する事業の収支予算書（別紙2）
4	事業内容・購入物などの説明書類（パンフレットなど、コピー可）
5	事業の見積書（コピー可）
6	写真（4に関連する現地・現状などの写真）
7	周辺住宅地図（事業実施予定場所または備品管理予定場所を明示したもの）
8	物品管理運営規程（交付対象となる備品購入の場合）
9	団体会則・規約など（会員名簿も添付）
10	団体の活動状況説明書（総会資料など）
11	団体全体の最新の収支予算書と決算書
12	その他事業内容の説明補足資料

※提出書類の1～3は指定の様式（9は新規申請団体または会則などが変更になった団体のみ提出してください）。要綱・様式が一部変更になりました。交付申請を希望する団体は、電話連絡後、各公民館でお受け取りください。

確定申告は国税庁ホームページ「確定申告書作成コーナー」が便利です！

国税庁ホームページ「確定申告書作成コーナー」を利用すると、自宅のパソコンで確定申告書の作成ができます。申告会場に出向くことなく確定申告できるため、年々利用者は増えています。皆さんもぜひ活用してください。



※e-Taxには、電子証明書機能付きの住基カード（または個人番号カード）、ICカードリーダライタが必要です。

詳しくは国税庁ホームページ「確定申告書作成コーナー」をご覧ください。 <https://www.keisan.nta.go.jp>

償却資産の申告を忘れずに！

税務課固定資産税係 ☎22-1313

固定資産税は、土地や家屋のほか、償却資産（事業用資産）も課税対象になります。事業を営む目的で機械や備品などの資産を所有している、または、市内事業者に資産を貸し付けている個人・法人の方は、地方税法の規定により、1月1日現在の所有状況を申告しなければなりません。

固定資産台帳や減価償却費内訳表などを必ずご確認の上、期限までに申告書を提出してください。昨年申告された方には申告書を郵送していますが、用紙が届いていない方や足りない方、新たに事業を始めた方はご連絡ください。償却資産を所有されていない方は「該当資産なし」として申告してください。また、廃業などですべての資産が減少した方も減少申告をしてください。

●申告期限 1月31日（火）

●個人番号（マイナンバー）の記入

個人番号12桁（法人は13桁）を申告書の所定の欄に記入してください。なお、個人の方が、申告書を窓口に出す場合は、マイナンバーの確認と本人確認を行いますので右ページ「本人確認ができる書類をご準備ください」をご覧ください、必要書類をお持ちください。

●よくある質問

Q. 法人ばかりではなく個人も申告する必要がありますか？

A. 個人・法人にかかわらず、不動産賃貸業や農業など、事業を営み、資産がある場合には申告が必要です。ただし、自動車など別途税金が課税されているものについては、申告の必要はありません。

Q. 昨年、倉庫の屋根にソーラーパネルを設置しましたが、発電装置を申告しなければなりませんか？

A. 売電するなど発電を事業として行っていれば申告の対象となります。経済産業省の認定を受けた再生可能エネルギー発電設備に対する課税標準額の特例は、平成28年3月31日までに取得されたものまでが対象となります。

Q. 資産に増減がありませんが申告は必要ですか？

A. 資産に増減がなくても、毎年申告書の提出は必要です。備考欄に「増減なし」と記入してください。

※詳しくは「償却資産申告書記載要領」をご覧ください。

●償却資産の対象となる主な資産例（業種別）

業種	資産の名称
全業種共通	駐車場舗装（アスファルト）、門・塀、エアコン、看板、受変電・自家発電・太陽光発電などの電気設備、中央監視装置、屋外の給排水ガス設備、広告設備、内装（テナントが施工したもの）など
一般事業	パソコン、コピー機、ロッカー、応接セット、キャビネット、金庫など
不動産賃貸	自転車置き場、屋外灯、駐車場用機械設備、駐車場舗装、そのほかの屋外設備など
小売店・飲食店	レジスター、自動販売機、ガスレンジなどの台所用品、テレビ、カラオケ、冷蔵庫、陳列ケースなど
写真店	写真現像焼付設備、パソコン、デジタル複写機など
ガソリンスタンド	独立キャノピー、給油装置、洗車装置、屋外照明設備、構内舗装、コンクリート擁壁、排水除害設備、ホイルバルancer、コンプレッサーなど
建設業	ブルドーザーやスライパーなどの建設用大型特殊自動車、掘削機、測量機器など
理容・美容業	サインポール、理美容いす、洗面設備、タオル蒸し器、ドライヤー、テレビ、レジスターなど
病院	ベッド、手術台、X線装置などの医療用機器、給食用台所用品など
クリーニング業	洗濯機、脱水機、乾燥機、プレス機、ボイラー、ビニール包装設備など
自動車修理業	測定・検査工具、旋盤、プレス機、圧縮機、舗装路面など
娯楽業	パチンコ台、スロット機、テレビゲーム機、両替機、カラオケ機器、ゴルフ練習場ネット設備、テニスコートなど
印刷業	各種製版機、印刷機、裁断機、製本設備など
農業・畜産業	代かき機、乾燥機、サイロ、草刈機、堆肥散布機、搾乳機など

中小企業等が、国の認定を受けた「経営力向上計画」に基づき取得した機械や装置には、固定資産税を軽減する特例が設けられました。要件や申告方法などはお問い合わせをいただくか市ホームページをご覧ください。



申告もうすじ
始まるんだワン！

市県民税・償却資産の申告

平成29年度市県民税申告

税務課市民税係 ☎22-1313

<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/soshiki/8>

1月1日現在、市内に住所があり、一定基準に当てはまる方は、市県民税（住民税）の申告（1～12月の所得の申告）をする必要があります。

申告は、住民税・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の計算や所得証明書の発行に必要な重要な手続きです。

2月6日（月）から地区別に申告相談を行いますので、早めの準備をお願いいたします。また、日程、会場、持ち物など、詳しくは「平成29年度市民税・県民税申告相談のお知らせ」や税務課ホームページをご覧ください。

※申告をしないと、国民健康保険税などの軽減が受けられなくなる場合があります。

■無収入の場合の申告

昨年中に収入が無かった方（専業主婦など）や非課税所得（障害年金、遺族年金、雇用保険など）のみの方は、申告会場に足を運ばず、3月15日（水）までに「簡易申出書」を税務課に提出してください（郵送可）。

■源泉徴収票控えが必要な方へ

所得税の還付や納付が発生して確定申告書を作成する場合は、給与や年金の源泉徴収票（原本）を添付します。源泉徴収票のコピーが必要な方はあらかじめコピーをしてから会場にお越しください。

■税務署から申告書が送られてきた方
税務署から確定申告書の用紙が送られてきた方は、忘れずにお持ちください。

特に、所得税の予定納税をした方は、送られてきた申告書に記載されている予定納税額が税額の計算に必要ですので、必ずお持ちください。

■自分で確定申告書を作成した方

市の申告相談ではなく、税務署へ提出してください（住民税申告書のみの場合、市役所税務課に提出してください）。

■畜産農家の方

畜産農家の方は、申告を受け付けるのに時間がかかりますので、指定日にお越しください。夜間の部や予備日（3月13～15日）の申告はご遠慮ください。

■問い合わせはお早めに

申告相談期間中は、担当職員が税務課の窓口を不在にします。申告などについて不明な点などは、できる限り期間前までに済ませてください。期間中にお問い合わせいただいた場合、内容によっては回答が翌日以降となる場合があります。

■大河原税務署の確定申告受付期間

●場所 大河原税務署東庁舎2階
●期間 2月16日（木）～3月15日（水）
※土・日・祝日を除く
●時間 9時～17時（来場は16時まで）
●大 河 原 税 務 署 ☎52-2202

「平成29年度市民税・県民税申告相談のお知らせ」
「簡易申出書」は広報しろいし1月号と同時に配布しています。また、税務課窓口やホームページからも取得できます。

申告書にマイナンバーを記入する場合は

本人確認ができる書類を準備してください

申告相談会場で作成した申告書等に、個人番号（マイナンバー）を記入のうえ提出いただく場合は、マイナンバーの確認と共に本人確認を行いますので、以下の確認書類をお持ちください。不明な点など、詳しくはお問い合わせください。

●マイナンバー・本人確認ができる書類

個人番号カードを持っている場合

個人番号カード



一枚で本人確認、マイナンバーの確認ができます。

個人番号カードを持っていない場合

①個人番号通知カード



②身元確認書類



「通知カード」では本人確認できません。他に「身元確認書類」が必要です。

※身元確認書類：運転免許証など顔写真入りのものは1点、顔写真の無い保険証、源泉徴収票、保険料控除証明書などは2点必要です。

全身全霊を傾けた真剣勝負

宮城正年さんが「宮城の名工」

12月1日、平成28年度の宮城県みやぎの卓越した技能者（通称「宮城の名工」）に刀工の宮城正年さん（刀匠名：宮城典真のりざねさん）が選ばれ、県職業能力開発関係表彰式で表彰を受けました。宮城さんは20歳からこの道に入り、これまでに日本美術刀剣保存協会が主催する新作名刀展で優秀賞を4度受賞してきました。宮城さんは「小さいころから師匠である父の仕事を身近に感じ、名刀を手にするうちに自分でも作ってみたいと思うようになりました。今後はさらに上位の賞がもらえるような刀を作りたいです」と充実感のある笑顔で話してくれました。



▲真っ赤に焼けた鋼を折り返し、何度も鍛錬する宮城さん

歩いて学ぼう！ 白石むかしさがし

白石・真田ゆかりの地を巡るウォーキング

11月23日、白石第二小学校で「白石むかしさがし～白石・真田ゆかりの地を巡るウォーキング～」が開催されました。この行事は、同校区子ども会育成会が初めて企画したもので、この日は児童や保護者、教員約80人が参加しました。

出発前の座学で片倉家と真田家のつながりを勉強した後、スタート。片倉家ひやうしや廟所や當信寺など市内にある名所旧跡7カ所、約8kmを全員が最後まで元気いっぱい歩きぬきました。学校では、ポチ武者こじゅーろうが出迎え、昼食には芋煮も振る舞われて大満足の一日となりました。



▲熱心に説明を聞く参加した児童と保護者たち

市民総ぐるみで交通安全を推進

第39回白石市交通安全市民大会

11月29日、「第39回白石市交通安全市民大会」をホワイトキューブで開催しました。この日は、交通安全関係機関や団体などから約250人が参加。大会では、交通安全功労者の表彰、白石警察署交通課の浅野貴課長と千葉崇主任が交通事故の原因などを説明し注意を呼び掛けたほか、JAF宮城支部事業課の佐藤達郎あさの たかしさんが「JAFデータから見た交通安全講習」と題し、冬期間の車の運転に対する危険性について講演を行いました。大会の最後には、「交通事故のない住みよいまちを築こう」と、市民一丸となった交通安全運動の推進が宣言されました。



▲冬道を運転する上での留意点を説明する佐藤さん

異文化を楽しみながら学ぶ

料理を通して世界を知る会

11月15日、「料理を通して世界を知る会」（白石市国際交流協会主催）を中央公民館で行いました。この日は「みやぎモンゴルの子供達を応援する会」と仙台在住のモンゴルからの留学生などの協力を受けモンゴルの料理や文化、音楽などを参加者約30人が体験。ポーズ（シュウマイ）、ホーショール（揚げギョーザ）、羊肉入りうどんなどを調理しながら互いに交流を深めました。また、馬頭琴とホーミー歌手らによるモンゴル音楽の集いもあり、独特の音色に参加者は聴き入ったり、モンゴル衣装の体験をしたりして異国の文化を楽しみました。



▲モンゴルからの留学生にポーズの作り方を教わる参加者たち

100歳おめでとうございます

佐藤カツさんに松竹梅敬老祝金

12月12日に100歳を迎えた佐藤カツさんを山田市長が訪ね、松竹梅敬老祝金と祝詞を贈り長寿を祝いました。カツさんは神奈川県海老名市のご出身。川崎市料亭に勤めた時に、料亭で働く夫と結婚。戦火を避け夫の故郷白石に移り住み、農業をしながら4人の子どもを育てました。現在は孫が11人、ひ孫が9人います。趣味は旅行で、夫婦でよく温泉に出掛けたそうです。長生きの秘訣を家族は「好き嫌がなく何でもよく食べること」と話してくれました。この日、カツさんは「ありがとう。ありがとう」と何度も感謝の気持ちを伝えていました。



▲カツさんの長寿を祝うご家族や施設職員と山田市長

きれいになってよかった

第26回白石市スポーツ少年団が奉仕活動

12月4日、「第26回白石市スポーツ少年団奉仕活動」が白石城で行われました。この活動は、市内の施設の美化活動を通し、子どもの公共心を育て、健全育成を図ることを目的に開催。今回も野球、空手、柔道、剣道、ドッジボールなどの市内スポーツ少年団13団体の団員や保護者、指導者約280人が参加しました。参加者は朝8時からの約1時間、白石城やその周辺を清掃。約70袋の落ち葉を拾い集めました。団員たちは「白石城の周りがきれいになってよかったです。これからもこの活動を続けていきたいです」と話してくれました。



▲益岡公園駐車場の落ち葉拾いをする団員や保護者たち

珍しい楽器の音色に感動！

市内小中学校で音楽アウトリーチ

11月29日と30日の2日間、演奏家が学校や地域を訪問してコンサートを行う「音楽アウトリーチ」が市内の小中学校で開催されました。今回訪問したのは二胡演奏家の沈琳さんシンリンと琴奏者のてみさん。11月30日に訪れた大平小学校では、「花」や「賽馬」など数曲を演奏しました。その後、児童たちは、実際に楽器を手に持ち、演奏を体験。この日の最後には、「ふるさと」を2人の演奏に合わせて合唱しました。児童たちは「きれいな音色を出せてたのしかったです」「二胡の音色は想像と違ってとてもきれいな音色でした」と話してくれました。



▲2人の演奏に合わせて同校の全校児童で「ふるさと」を大合唱！

良好な地域社会づくりに貢献

中島恒壽さんが総務大臣表彰

12月2日、「地縁による団体功労者総務大臣表彰」を受けた中島恒壽さんが市役所を訪れ、佐々木徹前副市長に受賞の喜びを話しました。中島さんは、平成10年から越河第10区自治会長に就任。高齢化及び高齢者世帯が増加する地域において、地区住民による各種行事を開催するなど地域内コミュニティの維持に力を入れ、子育て世代や高齢者世帯を含めた地域の安定した生活環境のため尽力されました。平成20年からは白石市自治会連合会越河支部支部長も務め、地域コミュニティの維持や防災意識の向上に大きく貢献しました。



▲表彰状を手に佐々木前副市長と記念撮影する中島さん（左）

白石の新鮮野菜 う～んとうまいから、食ってみてけらい～ん！ ～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。 ☎農林課 ☎22-1253



SSN48は
白石の農産物を
応援しています♪



「馬牛沼産直センター」、小十郎の郷、羽山朝採り市」で「白石産米」を取り扱い中！
詳しくは各直売所に問い合わせをください。

●1月の人気農産物

セリ、干し柿、キャベツ、
ブロッコリー、ネギ、ホウ
レンソウ など



青葉市直売所

月1回の「サービスデー」（定期市）を好評開催中！
月初めの販売日に開催します。お買い上げ金額にかかわらず、好きな新鮮野菜1点をサービスします。
※今月はポーチパーク（水曜日）のみ営業します。

①ポーチパーク内 1月18日(水)から営業

毎週水曜日9:00～12:00

②本郷店(旧国道113号角田街道踏切そば)

2月15日(水)から営業

③いきいきプラザ 4月15日(土)から営業

※スーパービック白石店でも新鮮野菜を販売しています。

☎佐藤 ☎25-8860

クラブいち バーバ工愛市

①白石店（城北町・あそびの森近く）

1月18日(水)から営業（バーバ工愛市のオレンジ色のぼり旗が目印です！）

毎週水曜日9:30～12:00（営業時間変更は2月末まで）
営業初日は初売りプレゼントを用意しています！

②JAみやぎ仙南福岡支店構内店 3月から営業再開

☎JAみやぎ仙南女性部白石地区バーバ工愛市 ☎25-3531

小原いきいき直売所 3月まで冬季休業

平成29年4月から営業を再開します。

☎高橋 ☎29-2269

軽トラ市 1月6日(金)から営業

毎週金曜日9:00～12:00

●場所 すまゐるひろば

☎四電 ☎29-2451

小十郎の郷 ～農産物生産者募集中～

1月5日(木)から営業

1月5日(木)の12:00から、初売り企画恒例の「小十郎の郷・新年もちつき大会」を開催します(なくなり次第終了)。
※12月31日(土)から1月4日(水)まではお休みします。

●場所 JAみやぎ仙南白石地区営農センター構内
(福岡長袋字八斗蒔)

☎小十郎の郷 ☎22-0881

http://www.kojuro-sato.com



羽山朝採り市 1月21日(土)から営業

毎週土曜日9:00～12:00

今年もお客さまのご要望に応じ一生懸命おいしい野菜を作りお届けします。皆さんで来てくれない!! 温かい甘酒を振る舞いますよ～♪

●場所 犬卒都婆公会堂前

☎佐藤 ☎27-2115

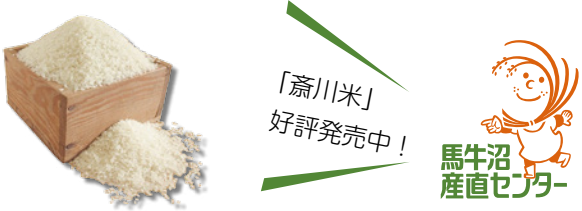
馬牛沼産直センター 1月5日(木)から営業

毎週火・木・土・日曜日9:00～17:00

斎川の特産「斎川凍豆腐」やころ柿のほか、毎年好評の手作り切り餅などを販売しています。1月5日(木)の初売りでは、恒例のお買い上げ抽選会を開催しますので、皆さんぜひお越しください。

●場所 国道4号沿い馬牛沼付近

☎馬牛沼産直センター ☎25-0520



「斎川米」
好評発売中！



※各直売所では、白石産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。

※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

俳壇

山家弘子 選

伊豆沼の空を埋むる渡り鳥
松手入れ珈琲好きの老庭師
目を閉じて観音様も秋思かな
いつからとなく白鳥の渡りかな
城山の銀杏黄葉や横綱碑
新米の美味を引き出す塩むすび
中庭の大輪菊のほこりびぬ

高子うぶん
藤多伊都子
佐藤孝子
服部忠孝
星明
佐藤啓子
大野文雄

【評】一首目、物寂しい夕景に、「手入れとどかず」と老いの思いを重ねられた。繊細な表現が印象的。
二首目、一句二句はお孫さんか。三句目は作者なのだろう。微笑ましい会話だ。
三首目、結句に反省の気もちがこもる。とにかく形に残された。記録となろう。

柳壇

四電英夫 選

義理の世はあちらこちらと金が要り
寄せ鍋に野菜足らぬと子がこぼし
スーパの朝夕の市見逃さず
高齡の未知なる坂に出会う日々
世渡りが下手でお世辞も言えず老い
運動会打ち上げ花火待ちわびる
落ち葉掃く善行感謝の並木道
再検査結果待つ間の鬱の日々
可愛さも倍に双子の曾孫来る
初出社孫の笑顔の爽やかさ

草野貞清
門脇貞造
末吉アツ子
佐藤啓子
高子うぶん
星明
阿部はぎの
大庭美智子
遠藤舞
小室蓉子

歌壇

岩崎聰之介 選

初冬の夕日残れるわが庭や手入れとどかず蔓の葉渡る
梅干しのおにぎりがいよいよ遊べるねえ孫と
またまた種とばしせむ 桜井真喜子
自転車に不安をおして乗りたれど転びてしま
う疼く二の腕 阿部はぎの
もう聞けぬ「お晩なりすた」「お明日」昭和
の夕をふと懐かしむ 門脇貞造
母と娘で亡夫の立ち目を詣で来しありがとさ
んと星空に居ん 佐久間香鶴
小久保平に薪割る夫に付きたるか黒き草の実
ズボンより落つ 寺崎悦子
じっとして三日目となるカマキリの翅に触る
れば足なぞ動かす 佐藤啓子
とりどりに朱色あざやか干し柿も残り少なく
けさの日に照る 鎌田ねい子
伸びやかに部活の生徒ら脚そろえ金木犀の街
角曲がる 後藤淑子
年毎に耕作放棄の田畑増えセイタカアワダチ
ソウの黄のいろ目立つ 八嶋正子

市民文芸

【評】一句目、秋に北方から渡ってくる雁や鴨や白鳥が湖沼に越冬する。中でも伊豆沼は有名で観光客やカメラマンで賑わっている。伊豆沼の空を渡り鳥の大群が重なり合うように飛翔している。大景を捉えてお見事。
二句目、庭の松手入れを毎年頼んでいる庭師がいる。仕事の手順に無駄がなく、鉄の音もリズムカルで、名人と思っている。十時と三時の休憩の時は老人に似合わずお茶よりもコーヒーが好きなのでコーヒーを出している。目を細めて美味しそうに飲んでくれる。
三句目、いつも散歩の途中で仰ぎ見ている大きな観音像がある。やさしそうに微笑んでいて心が癒やされる。今日仰ぎ見る観音様はどこか秋の物思いにふけっているよう。目を閉じて——がなんとも可愛い。

和田游稀
末吉アツ子
大庭美智子

東北財務局と「地域活性化に関する包括連携協定」を締結！



1_協定書の締結式で固い握手を交わす山田市長と中田悟東北財務局長（右） 2_金融機関など関係機関が参加した地域活性化フォーラム 3_有限会社イーストファームみやぎ（美里町）の赤坂芳則代表から取り組み状況や課題などが説明

12月1日、本市と東北財務局は、地域の活性化と市民生活の向上に向け、幅広い分野で協同で取り組みを実施するため「地域活性化に関する包括連携協定」を締結しました。これは、地域経済の持続的な発展に向けて相互に連携することで地域活性化や地方創生など地域価値の向上を図ることを目的とするもの。

具体的には、①地域経済活性化フォーラムや金融フォーラムの開催、②大規模災害時の人的支援、③金融犯罪防止の注意喚起や金融経済教育に関する出前講座の実施、④市主催イベントへの参画などで連携していきます。

協定締結後には「地域経済活性化フォーラム」を開催し、県内の金融機関や農業生産法人、広告業社など14団体から約30人が参加。各機関から地方創生に関する取組状況が紹介されました。また、意見交換では、現在、本市が取り組んでいる事業で課題となっている6次産業化や農作物のブランド化に向けた支援、移住定住に関する課題、農業の担い手育成などについて各機関から知見を聞かせていただきました。今後は、ワーキンググループを設置し、どのような点が課題となっているのか次回のフォーラムまでに精査することとしました。

「B型肝炎ワクチン」の予防接種は
生後1歳になる前に接種しましょう

予防接種法が改正され、平成28年10月1日から「B型肝炎ワクチン」が定期接種になりました。対象者には予診票と委託書を送付しています（10月以降に生まれたお子さんには随時交付します）。1歳になってしまうと定期接種の対象外となり、全額自己負担となります。早めに医療機関へ予約し、スケジュールに余裕を持って接種してください。

- 対象者 平成28年4月1日以降に生まれた1歳未満の方
- 接種回数 3回（1回目の接種から3回目の接種を終えるまでには、おおよそ半年間かかります）

1歳と小学校就学前のお子さんへ
麻しん風しん予防接種を受けましょう

感染力が強く重症化や合併症が少なくない麻しんの感染予防には予防接種が有効です。1歳から2歳になるまでのお子さんと小学校入学前（年長児相当）のお子さんは、麻しん風しん定期予防接種の対象者です。接種料金は無料。対象のお子さんは、対象年齢になったら早めに予防接種をして感染を予防しましょう。

- 麻しん風しん1期 生後12カ月から生後24カ月に至るまで（1歳から2歳の誕生日の前日まで）
- 麻しん風しん2期 小学校就学前1年（平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれの方が、平成29年3月31日までに接種）

●お子さんとお母さんの健診と相談（場所:健康センター）

内容	1月分		2月分		受付時間
	月日	対象者	月日	対象者	
4カ月児健診	1月18日(水)	平成28年9月生まれの方	2月15日(水)	平成28年10月生まれの方	13:00～13:10
6カ月児育児相談	1月20日(金)	平成28年7月生まれの方	2月17日(金)	平成28年8月生まれの方	9:20～9:30
1歳6カ月児健診	1月19日(木)	平成27年6月生まれの方	2月16日(木)	平成27年7月生まれの方	13:00～13:10
2歳6カ月児親子歯科健診	1月20日(金)	平成26年7月生まれの方	2月17日(金)	平成26年8月生まれの方	13:00～13:10
3歳6カ月児健診	1月17日(火)	平成25年7月生まれの方	2月14日(火)	平成25年8月生まれの方	13:00～13:10
乳幼児相談	1月5日(木)	乳幼児～未就学児のお子さんとそのご家族の方	2月2日(木)	乳幼児～未就学児のお子さんとそのご家族の方	9:15～9:45
妊婦歯科健診	2月7日(火)に、「妊婦さんと赤ちゃんのサロン」と合わせて行います。				

※「乳幼児健診」は個人に通知しませんので、広報しろいしをご覧の上、母子健康手帳・問診票・バスタオルを持参してお越しください。また、当日、都合の悪い場合は翌月に受診できますので、ご連絡ください。

●妊婦さんと赤ちゃんのサロン（助産師や保健師、栄養士とお話をしながら過ごすサロンです。（場所:健康センター）

月日	テーマ	主担当	対象	受付時間	サロン
1月10日(火)	赤ちゃんがいる暮らし	助産師	妊婦さんや、4カ月健康診査前のお子さんとそのご家族の方	9:20～9:30	10:00～11:30
2月7日(火)	ママと赤ちゃんの歯の健康(歯科健診)	歯科医師			

●母子健康手帳交付日（場所:健康センター）

月日	受付時間	月日	受付時間	持ち物
1月10日(火)	9:00～11:00	1月24日(火)	13:30～15:30	妊娠届、個人番号の通知カードまたは個人番号カード、運転免許証等の身分証明書
2月7日(火)	9:00～11:00	2月21日(火)	13:30～15:30	

※平成28年4月より、母子健康手帳の交付が2回の指定日交付になりました。交付日に来所できない方は、電話で予約の上、来所ください。

集まれ！元気っ子！

【11月8日の3歳6カ月児健診を
受診した子どもたち】



※ お子さんの健診や予防接種に関する詳細は、健康推進課（健康センター1階 ☎22-1362）までお問い合わせください。



地域子育て支援センター「あいあい」

※子育てに関する相談を随時受け付けています。気軽にご相談ください。

「ほっぷんちょ」開催！

今月は、身近な素材でおもちゃづくり「親子で楽しく作って遊ぼう」です。

- 日時 1月18日(水)10:00～11:30
※9:50までお集まりください。
- 場所 中央公民館2階講座室
- 対象 就園前のお子さんと保護者
- 講師 青葉短期大学准教授ノームはが芳賀さん

子育てサークル

年齢・月齢ごとに分かれる「るーむ」で親子あそびを行います。

- ①ニコニコるーむ（2～7カ月児）
1月24日(火)、2月24日(金)
- ②ワクワクるーむ（8～1歳3カ月児）
1月13日(金)、2月22日(水)
- ③ランランるーむ（1歳4カ月～2歳6カ月児）
1月11日(水)、2月8日(水)

●開館日 月～金 8:30～17:15
☎ふれあいプラザ内 ☎22-6025 ☎22-6027
kosodate@city.shiroishi.miyagi.jp

④サンサンるーむ

（2歳7カ月児以上）

1月17日(火)、2月1日(水)
※③・④に参加する方は、親子とも室内靴を持参ください。
●時間（共通） 10:00～11:15
●場所（共通） ふれあいプラザ

全イベント共通
お茶または水を持参ください。



地域全体で子育てを応援します！

ファミリー・サポート・センター

●受付時間 月～金 9:00～17:00
☎ふれあいプラザ内 ☎・☎25-5488
famisapo@city.shiroishi.miyagi.jp

第2回講演会を開催しました



11月17日、第2回講演会「子どもの発達と運動遊び」を開催し、体を動かす「ムーブメント療法」で親子楽しく遊びました。子ども自身が、自発的に「楽しい」と感じる環境作りのための講話と、ゲームやカラフルなスカーフ、ボールを使っの実践も行いました。

参加者は「親子で楽しめました。自宅での遊びにも取り入れたいです」と話していました。

ファミサポ会員随時募集中

ファミサポでは、保護者の方の通院やリフレッシュの時などに、地域の方のご協力をお願いして育児支援を行っています(会員制)。また、子育てのお手伝い出来る方も募集中！詳しくはお問い合わせください。

- ①依頼会員 市内に在住、勤務する子育てのお手伝いをしてほしい方
- ②提供会員 市内に在住する子どもの預かりや送迎ができる方。
- ③両方会員 ①と②を兼ねる方

「おひさま広場」参加者募集！

発達に不安や心配のある親子が一緒に遊び、相談することが出来る「おひさま広場」を毎月開催しています。参加希望の方は前日までにお電話を！

- 日時 1月26日(木)10:00～11:00
- 持ち物 着替え、紙おむつ(使用のお子さん)、タオル、お茶や水
☎ひこうせん ☎25-2172

「児童手当」こんな時は15日以内に手続きを！

☎子ども家庭課 ☎22-1363

次のような異動があったときは、15日以内に児童手当の変更手続きが必要です。申請が遅れると、遅れた月分の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。

- 変更手続きが必要となる主な異動事由
- 出生などにより養育するお子さんが増えたとき
- 養育者変更などにより支給対象となるお子さんが減った、またはなくなったとき
- 他市町村に住所が変わったとき
- 公務員になったとき、公務員でなくなったとき（お住まいの市町村と勤務先の2カ所で手続きが必要）
- 保護者または児童の氏名が変わったとき

白石市で児童手当・特例給付を受給している方が他市町村に転出するときは、次の書類をご準備ください

引き続き児童手当・特例給付を受けるには、転出先で新たに申請が必要です。また、必要に応じて提出していただく書類がありますので、詳しくはお問い合わせください。

■転出先で必要となる書類など

- 請求者（保護者）の健康保険被保険者証（保険証）の写し
- 平成28年度児童手当所得証明書（平成27年分の所得）平成28年1月1日時点で住民登録をしていた住所地で発行します。配偶者に所得がある場合は、配偶者の分も必要です。
- 請求者名義の普通預金通帳の写し

ヘルスメイト
白石直伝！

親子で作ってみよう！ 簡単レシピ おばあちゃんの団子汁



白川地区の皆さん

【材料】（4人分）	
小麦粉	120g
水	大さじ5
厚揚げ	80g
ニンジン	40g
ゴボウ	40g
サツマイモ	60g
シメジ	20g
インゲン	4本
だし	1,000ml
A {	しょうゆ 大さじ1.5
	みりん 小さじ1
	塩 ふたつまみ

- イモは輪切りにして水にさらす。
- ③厚揚げは一口大に切り、シメジは石づきを取ってほぐし、インゲンは筋を取って茹で、斜め切りにする。
- ④鍋にだし汁と②を入れて火にかけ、沸騰したら、厚揚げ、シメジを加えてAで調味する。
- ⑤①を薄く伸ばし、ちぎって丸めながら加え、生地が透明になったらインゲンを入れて火を止めたら出来上がり。

1個当たり
189kcal
たんぱく質7.0g
塩分1.4g



食育の5つの力を育もう！

「食べ物のいのちを感じる力」

食べ物を通じて食べ物や自然に感謝しましょう！

●各種健康相談のお知らせ ※相談を受ける方は事前予約が必要です。

相談名	対象者	内容	相談日時	問い合わせ先
こころの相談	心の健康に関する不安のある方とその家族	精神科医による個別相談	1月4日、2月1日 いずれも水曜日13:30～15:30	健康推進課 ☎22-1362
健康なんでも相談	血圧や減塩、禁煙など健康に関する相談をしたい方	保健師・管理栄養士による個別相談	1月24日、2月21日 いずれも火曜日14:00～16:00	
アルコール相談	アルコールの問題を抱えている方とその家族	相談員による個別相談	1月18日、2月15日 いずれも水曜日13:30～16:30	仙南保健福祉事務所 母子障害班 ☎0224-53-3132
思春期・ひきこもり相談	思春期の心の問題、ひきこもりの状態を抱える方とその家族や関係者	相談員または精神科医による相談（診察）	1月12日、2月9日・23日 いずれも木曜日13:30～16:30	

65歳以上の方へ 「肺炎球菌予防接種」はお済みですか？

肺炎球菌による肺炎感染・重症化を予防するため、予防接種費用の一部を助成します。対象は、市内在住の65歳以上（昭和27年4月1日以前生まれ）の方でまだ接種していない方です。前回接種後5年以上経過した65歳以上の方は、2回目以降の接種も助成します。

●自己負担額 5,000円（接種料金8,220円のうち3,220円を助成）

●実施医療機関 白石市、蔵王町、七ヶ宿町の実施医療機関。その他の医療機関で接種を希望する場合は、事前に健康推進課にお問い合わせください。

1月1日～2月28日は「はたちの献血」キャンペーン 10代、20代の献血協力者が減っています 皆さまのご協力をお願いします

現在、医療に必要な血液は、「人工的に造ることができない」ため、血液を必要とする患者さんを救うには、一人ひとりの善意による献血が必要です。血液は長期間保存できないため、定期的な献血をお願いします。

●献血ができる方 16～69歳の方（65歳以上の方は60歳から64歳までに献血の経験のある方）

●体重 献血する方の健康を考慮し、県では男女とも45kg以上。※県赤十字血液センターでは、400ml献血へのご協力をお願いしています。400ml献血は、男女ともに50kg以上で、男性は17～69歳、女性は18～69歳の方が対象です。

●休日当番医・調剤薬局

月 日	内 科	外 科	調剤薬局
1月 1日	えんどうクリニック ☎26-3888	大泉記念病院 ☎22-2111	うさぎ薬局 ☎26-3557 宮調剤薬局 ☎24-3113
1月 2日	佐藤医院 ☎32-2002	公立刈田総合病院 ☎25-2145	ヨツメヤ薬局鳥井先店 ☎32-3360 蔵王ヘルスマート薬局 ☎32-4550
1月 3日	内方医院 ☎32-2101	こまつ外科・内科クリニック ☎22-2115	にしうら薬局（蔵王町宮） ☎32-3020 けやき薬局白石店 ☎26-1160
1月 8日	つつみ内科外科こどもクリニック ☎25-1181	公立刈田総合病院 ☎25-2145	フレンド薬局清水小路 ☎24-3393
1月 9日	加藤小児科内科医院 ☎26-2653	おおはし整形外科医院 ☎22-2888	サンコウ調剤薬局 ☎24-2523 高木薬局 ☎25-2320
1月15日	たかはし内科クリニック ☎22-2535	公立刈田総合病院 ☎25-2145	みどり薬局城北店 ☎22-4966
1月22日	三浦内科胃腸科クリニック ☎25-6854	大泉記念病院 ☎22-2111	宮調剤薬局 ☎24-3113
1月29日	海上内科医院 ☎25-1501	大泉記念病院 ☎22-2111	フレンド薬局白石 ☎24-2119 伊新薬局 ☎26-2593 宮調剤薬局 ☎24-3113
2月 5日	水野内科クリニック ☎25-2736	公立刈田総合病院 ☎25-2145	エルム調剤薬局 ☎25-1680
2月11日	梅津内科医院 ☎24-3571	公立刈田総合病院 ☎25-2145	フジ薬局 ☎24-3355
2月12日	引地泌尿器科内科クリニック ☎26-2823	公立刈田総合病院 ☎25-2145	さんた薬局 ☎26-3376

※歯科は毎回、白石市歯科休日診療所（健康センター2階、☎25-4744）になります。

健康一口メモ

ご存知ですか？

「かかりつけ薬局」・
「かかりつけ薬剤師」



えんめい薬局
管理薬剤師 手代木貴也

皆さんは、お薬のことで何か気になる時に相談をする「かかりつけ薬局」を決めていますか？

複数の病院を受診すると、それぞれの病院から薬が処方されるため何種類もの薬を服用することがよくあります。その中には同じ成分の薬や飲み合わせの悪い薬が処方されていて、副作用の原因となってしまうおそれもあります。「かかりつけ薬局」を決め、お薬を受け取る薬局を1カ所にするだけで、各病院から処方された薬の記録などの情報が1つの薬局に集約され、重複や飲み合わせの管理だけでなく副作用やアレルギー歴などの情報も細かくチェックできるようになります。また、平成28年4月から、

かかりつけ薬局の中でも自分の相談しやすい薬剤師を「かかりつけ薬剤師」として指名できるようになりました。指名された薬剤師は処方されている薬のほか、必要に応じて患者さんの自宅を訪問して残薬の整理をしたり、薬局の営業時間外でも電話などで相談に応じたりします。信頼のおける薬剤師をかかりつけ薬剤師に指名することで、より安心・安全に薬を服用することができます。ただし、かかりつけ薬剤師になるためには、勤務経験や研修認定などの要件があります。詳しくはお近くの薬局でご確認ください。健康づくりのパートナーとして、かかりつけ薬局・かかりつけ薬剤師を活用し、上手にお薬と付き合いたしましょう。

古典芸能伝承の館「碧水園」

■舞台清め式・舞台びらき

一年の初めの清め式。厳肅な神事とおめでたい神楽や餅まきの伝統行事をお楽しみください。また、伝統芸能である日本舞踊や琴などの披露もあります。

- 日時 1月8日(日)
13:00～ 舞台清め式
13:30～ 榊流大町神楽ほか

■初釜「新春茶会」(裏千家)



新年一回目のお茶会「初釜」です。お抹茶で新春気分を盛り上げてみませんか。気軽にお出掛けください。初めての方もぜひどうぞ。

- 日時 1月22日(日)10:00～15:00
- お茶券 700円(子ども300円)

いきいきプラザ

■日用品をリサイクルしています



いきいきプラザ2階では、本のリサイクルのほか、日用品のリサイクルも行っています。

日用品のジャンルはさまざまで食器や衣類、子ども用品など掘り出し

壽丸屋敷

■蔵富人 白石和紙展(入場無料)

これまでの活動と白石和紙の製造工程や和紙作品などを常設展示して

- 1月の休館日 1～3・10・16・23・30日
- ☎25-7949

■「喜多流公演」チケット発売中

- 日時 1月22日(日)
12:30開場 13:30開演

●演目

- ①喜多流能「東北」佐々木多門
- ②和泉流狂言「雷」石田幸雄

●入場料

正面席6,000円、正面補助・脇正面指定席5,500円、脇正面補助席5,000円、自由席4,500円、学生席3,000円、小・中学生無料(申し込み順10人程度)

●チケット取り扱い 碧水園

(自由席のみ：中央公民館、白石喜多会会員)

■香道講座体験教室 受講者募集

日本独自の芸道である香道を「心の遊び」として楽しんでみませんか。

- 日時 3月25日(土)10:30～12:00
- 定員 12人(先着順)
- 講師 竹村玲子先生
- 持ち物 筆記用具、白ソックス
- 受講料 無料(教材費3,000円)
- 申込期限 3月10日(金)
- 申込方法 電話でお申し込みください。

- 1月の休館日 1～3・10・16・23・30日
- ☎22-1635 ☎22-1636

物が見つかるかも!? 興味のある方は一度のぞいてみてください。

なお、日用品をお預かりするときは状態によってお断りする場合がありますので、ご了承ください。

■フリーマーケット(第4土曜日)

いきいきプラザでは、毎月第4土曜日にフリーマーケットを行っています。「誰でも・何でも」出店可能です。参加してみませんか?

- 日時 1月28日(土)8:30～12:00
- 出店料 無料(野菜販売のみ手数料160円)
- 申込方法 随時(当日受付可能)

- 1月の休館日 1～3日
- ☎25-6054(白石まちづくり株式会社)

います。ぜひご覧ください。

- 開催期間 1月4日(水)～31日(火)
9:30～16:30

弥治郎こけし村

- 1月の休村日 1～4・11・18・25日
- (1月2日こけし初挽きの間は開村)

開村時間 9:00～16:00 ☎26-3993

■弥治郎こけし初挽き

毎年恒例の正月行事です。弥治郎こけし村内こけし神社前で、弥治郎系の吉野稔弘工人が初挽きを行います。皆さんのご来場をお待ちしています。

- 日程 1月2日(祝)10:00～

■初挽きの旗と達磨展

初挽きこけしと、こけし御輿の旗、弥治郎系工人が製作した達磨を展示します。ぜひご覧ください。

- 期間 1月5日(木)～29日(日)

■雛の宴展



春を告げる愛らしい素朴な雛こけしを多数展示・即売します。地元弥治郎系工人ほか、東北各系統工人の作品が勢ぞろい。木肌がやさしく、ぬくもりいっぱい「おひなさま」は「こけし」とはまた違った魅力があります。

- 期間 1月28日(土)～3月5日(日)

■こけしの絵付け体験

自分だけのオリジナルこけしを描いてみませんか? 初めての方には工人がお手伝いをします。

- 絵付け料 700円(木地代含む)

■喫茶・軽食コーナー営業中!

こけし村の風景とこけしを眺めながら、ゆったりと過ごしてみたいかがでしょうか。

あしたば白石

- 1月の休館日 1～3・8・9・15・22・29日
- ☎25-5095・25-6593

■あしたば美術館

「やまぶき木版画くらぶ」作品展 素敵な作品をご覧ください。

- 期間 1月27日(金)まで

情報センターアテネ

- 開館時間 火～日曜日 9:00～17:00

1月の休館日 1～3・6・9・16・23・30日 ☎22-1500 ☎22-1502

http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/soshiki/32

■パソコン講習会

- 申込締切日
 - ・1月分 1月10日(火)
 - ・2月分 2月10日(金)
- 場所 アテネ1階講習会場 ※詳しくはお問い合わせください。

パソコン講習会 1月・2月日程表						
コース名・時間	1月	2月	定員	受講料	内 容	
Wordコース (6時間)	9:30 ～ 16:30	24(火)	7人	2,000円	Word2013の基本操作 ※マウス操作、文字入力ができる方が対象です。	
Excelコース (6時間)	9:30 ～ 16:30	25(水)	7人	2,000円	Excel2013の基本操作 ※マウス操作、文字入力ができる方が対象です。	
PowerPointコース (6時間)	9:30 ～ 16:30	22(水)	7人	2,000円	PowerPoint2013の基本操作 ※マウス操作、文字入力ができる方が対象です。	

※定員を超えたコースは抽選などで調整しますので、あらかじめご了承ください。
※テキストは当日、講習会場で貸し出します。

図書館

- 開館時間 火・金・土・日曜日 9:00～17:00
水・木曜日 9:00～19:00
- 1月の休館日 1～3・6・9・16・23・30日 ☎26-3004
- http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/soshiki/31

■平成29年度図書館ボランティア大募集

子どもや本とふれあいながら、よりよい図書館活動にご協力頂ける方を募集します。

詳しくはお問い合わせください。

●ボランティアの種類

①読み聞かせボランティア

図書館・幼稚園・保育園などで、本や紙芝居の読み聞かせをします。

②書架整理ボランティア

書架・図書の整理を行います。

③図書館支援ボランティア

図書館前の花壇やプランターの整備、環境美化などを行います。

- 対象者 健康で、おおむね月1回以上の活動ができる18歳以上の方

ボランティア登録説明会

登録希望の方は参加ください。

- 日時 1月26日(木)13:30～
- 場所 図書館2階文化室
- 返却ポストを一時休止します

- 期間 1月4日(水)9:00まで

■おりがみひろば 参加者募集

折り紙などの材料は、図書館で準備します。子どもから大人まで、気軽にご参加ください。

- 日時 2月4日(土)9:30～11:00

- 申込方法 アテネ備え付けの申込用紙で申し込みください。申込用紙はアテネホームページからダウンロードできます。

※詳しくはお問い合わせください。

今月のおすすめの本

一般書

■バ切本

左右社編集部 編 左右社

なぜか勇気がわいてくる! 夏目漱石、谷崎潤一郎、谷川俊太郎、吉本ばなな、西加奈子ら、明治から現在にいたる90人の書き手たちによる、泣けて笑えて役に立つメ切にまつわるエッセイ・手紙・日記・対談などを収録している。



■自然保護レンジャーになるには

須藤ナオミ・藤原祥弘 著
キャンプよろず相談所 編
ペリカン社

自然保護レンジャーとして第一線で活躍する人たちの生きた仕事現場を取材するほか、環境省レンジャー・民間レンジャーの仕事を紹介。この業界で働くための適正や心構え、就職についても解説している。



児童書

■につぼんのおかず

写真絵本おかず風土記
白央篤司 著 理論社

北海道のホッケ焼き、栃木県のカンピョウの玉子とじ、千葉県のアワシのゴマ漬、沖縄県のラフテー…。47都道府県の郷土食を、写真とともに紹介しています。



■あかりさん、どこへ行くの?

近藤尚子 作 江頭路子 絵
フレーベル館

ほくのおばあちゃん「あかりさん」が認知症になって、僕の家は崩壊寸前だ…。あかりさんはどこへ行くんだろう? ほくには何ができるんだろう? 実際に母親の介護を経験した著者が描く、認知症患者の祖母とその家族の物語。



差押物件をインターネットで公売します

市税滞納を理由に差し押さえた不動産（土地）を、インターネットで売却（公売）します。今回は次の表の土地4件が公売対象です。各物件の詳しい内容や入札情報は、ヤフー官公庁オークションページ（http://koubai.auctions.yahoo.co.jp/sennan_kouiki2）をご覧ください。

●公売方法 インターネットでの入札

●参加申込期間

1月10日（火）～23日（月）

公売不動産一覧

売却区分	所在	地目（現況）	地積（㎡）	見積価額（円）	公売保証金（円）
1	上久保	畑（宅地）	318	2,680,000	270,000
2	福岡深谷字原野町	宅地（宅地）	871	未定	未定
3	白川犬卒都婆東北	山林（山林）	7,329	700,000	70,000
4	白川犬卒都婆 小松方尻（2筆）	山林（山林）	1,633	910,000	100,000
		山林（山林）	1,477		



▲売却区分1の現況写真

㊟仙南地域広域行政事務組合滞納整理課

☎0224-52-2632

滞納処分を強化しています

滞納は納期内に納めた方との公平を欠くことになるため、市では滞納処分を強化しています。滞納処分には、給料・預貯金・保険契約・不動産の差押えなどがあります。差押え

を受けると金融機関や勤務先などに滞納の事実が知られ、社会的信用を失うおそれもあります。納期限内の納税をお願いします。

㊟収納管理室 ☎22-1318

1月

市・県民税（4期）
国民健康保険税（7期）
後期高齢者医療保険料（7期）
の納期です

「夜間収納総合窓口」開設

●日時 1月25日（水）

17:15～19:30

※納税相談は20:00まで

●場所 収納管理室・会計課

「こじゅうろうくん」

LINEスタンプ発売中！



Datefm「白石よござりす」

毎週木曜日 正午～ 放送中！

■人口 35,248人（前月比）－6人

男17,238人 女18,010人

■出生件数 17件

■死亡件数 50件

■世帯数 14,160世帯 ※住民基本台帳から、11月30日現在

市内の交通事故 11月1日～30日 ※（ ）は1月からの累計

■発生件数 61件（700件） ■死亡者数 0人（ 2人）

■負傷者数 9人（ 73人） ■物損件数 55件（637件）

■飲酒運転摘発者数 0人（ 0人）

事業所の方へ

給与支払報告書の提出について

所得税の源泉徴収義務のある事業所の方は、給与所得に係る個人住民税を特別徴収（給与天引き）することが地方税法で義務付けられています。本市では給与支払報告書の提出にあたり、普通徴収（個人納付）の場合は、普通徴収切替理由書の提出が必要です。理由書は、昨年度に給与支払報告書の提出があった事業所へ送付しています。また、市ホームページにも掲載しています。

㊟税務課 ☎22-1313

書きそんじハガキで

途上国支援！

～ユネスコ世界寺子屋運動～

日本ユネスコ協会連盟は、貧困や内戦などで教育を受けられない世界の多くの子どものために世界寺子屋運動を実施しています。書きそんじハガキを集めて換金し、主にアジアの人たちが無償で学べる教育の場「寺子屋」建設や識字クラス開設など、教育の場を提供しています。

11枚の書きそんじハガキで、1人がひと月学校に行くことができます。ご家庭に書きそんじた年賀状などがありましたら、ぜひご協力をお願いします。

●実施期間 3月5日（日）まで

※小中学校は1月29日（日）まで

●協力方法 回収ボックスへ投函

●ボックス設置場所 市役所総合窓口、中央公民館、各地区公民館、市内小中学校

※ハガキのほか、未使用の切手・プリペイドカードも受け付けます。

詳しくは同連盟ホームページをご覧ください。

<http://unesco.or.jp/support/donate/near/>

㊟白石ユネスコ協会事務局（中央公民館内） ☎26-2453・22-1343

白石市定住者補助金の

ご案内

本市に転入された方で、市内に新築住宅もしくは中古住宅を取得した方に補助金を支給します。

●基本補助額 30万円

●上乗せ補助額 30万円（市内の建設関連業者を利用し住宅を取得した場合）

●補助要件 次のすべてに該当する方
①申請書の提出日から起算して過去3年以内に入転した方、②転入日から起算して過去2年間、市内に住所を有していない方、③相続、贈与等で取得した住宅でないこと、④併用住宅の場合、住宅部分が2分の1以上の面積であること、⑤住宅完成もしくは取得後、6カ月以内に申請した方

●添付書類 ①定住誓約書、②交付申請書、③住民票謄本（写しでも可）、④住宅取得に係る工事請負契約書もしくは売買契約書の写し、⑤当該住宅の位置図および平面図の写し、⑥住宅の完成もしくは取得月日の分かるもの

●受付期間 随時

※申込資格、必要書類など詳しくはお問い合わせください。

㊟企業立地定住促進課 ☎22-1327

毎月7日は「白石温麺の日」

新成人おめでとうございます！ 20歳がスタート 国民年金

日本に住む20歳以上60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、保険料を納めることが義務づけられています。国民年金は老後の保障だけでなく、万が一病気やケガで障がいが残ったときや、一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。ただし、加入の届け出や納め忘れがあると年金が受けられないこともあります。

■加入の手続き

20歳の誕生日の前日以降に、市役所健康推進課国民年金相談係窓口で

競争入札参加申し込み

受け付け

平成29・30年度の建設工事・コンサル業務・物品納入・役務提供の競争入札参加業者の受け付けを行います。申し込み要領や申請書類は、ホームページからダウンロードしてご利用ください。

●期間 1月16日（月）～31日（火）

9:00～11:30、13:00～16:00

※土・日を除く（郵送可）

●場所 市役所3階財政課

●有効期間 平成29年4月1日（土）～平成31年3月31日（日）までの2年間
㊟財政課 ☎22-1332

<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/soshiki/7/1409.html>

事業主の皆さんへ

中小企業退職金共済制度

「中退共」は、中小企業のための国の退職金制度です。

国の制度だから安全・安心！ 掛金の一部を国が助成します。また、掛金は全額非課税で手数料もかかりません。社外積立だから管理も簡単。パートさんや家族従業員も加入できます。退職金はぜひ中退共におまかせください。

㊟（独）勤労者退職金共済機構

中小企業退職金共済事業本部

☎03-6907-1234 03-5955-8211

紙上からお礼申し上げます

生活基盤の整備や福祉事業などのため、次の方々からご寄付をいただきました。紙上からお礼申し上げます（敬称略）。

佐藤 繁、大泉 讃、遠藤 まし子、白石市建設職組合青年部 部長 佐藤佳克、村上 久子、阿部 久美子



▲受納書を受け取る建設職組合青年部佐藤さん

ご存じですか？

就学援助制度

就学援助制度は、小中学生が経済的な理由で就学に支障をきたす場合、保護者へ必要な経費の一部を支援する制度です。

申請内容を審査し認定されると、学用品費や学校給食費などの費用が援助されます。

希望する方は、在学中の小中学校・入学予定の小学校で手続きを行ってください。現在認定を受けている方も、引き続き希望する場合は申請が必要です。

㊟学校管理課 ☎22-1342

用保険の離職票または受給資格者証と運転免許証などの身分証明書をお持ちの上、国民年金の加入の手続きと併せて申請してください。

■年金手帳は大切に保管しましょう

年金手帳は加入手続きの後、自宅に郵送されます。年金手帳は就職した時や将来年金を請求する時に使用しますので大切に保管してください。

㊟大河原年金事務所 ☎0224-51-3111

健康推進課 ☎22-1362

日本年金機構ホームページ

<http://www.nenkin.go.jp>

第3子優先 市営住宅入居者募集

■市営岩崎住宅A－103号室

- 募集要件 満18歳未満の子どもが3人以上いる世帯
- 所在地 福岡長袋字岩崎
- 間取り 3DK・59.00㎡
- 家賃 15,300円～

■市営岩崎住宅D－101号室

- 募集要件 満18歳未満の子どもが3人以上いる世帯
- 所在地 福岡長袋字岩崎
- 間取り 3DK・59.00㎡
- 家賃 15,500円～

■市営鷹巣第1住宅E－6号室

- 募集要件 満18歳未満の子どもが3人以上いる世帯
- 所在地 鷹巣西二丁目7番
- 間取り 2LDK・79.43㎡
- 家賃 23,900円～
- 受付期間(共通) 1月10日(火)～19日(木)

※応募がない場合は、一般向けに1月23日(月)から2月2日(木)まで募集します。

●申込資格(共通)

住宅に困っている方で、収入が一定の基準内である方など。その他、書類審査と実態調査を行い、応募者多数の場合は抽選となります。

☎建設課 ☎22-1326

子育て応援住宅 入居者募集

●所在地 東大畑87

●募集要件 次の条件を満たす方

- ①義務教育終了前の子どもを1人以上養育している、②住宅を必要としている、③世帯の年間収入が家賃の36ヵ月分以上、④指定の家賃保証会社と契約できる、⑤暴力団員ではない、⑥市税に滞納がない

●募集戸数 1号棟29戸、2号棟16戸

●間取り 3DK・53.08㎡

●家賃 30,500円～36,500円(階により異なります)

●受付期間 随時(先着順)

詳しくはお問い合わせください。

☎サンウッドハウジング株式会社

白石営業所 ☎050-3704-1000

高齢者・障がい者のための 成年後見相談会

成年後見・保佐・補助などの法定後見や任意後見に関する相談を無料で開催します。面接相談は予約優先。

●日時・場所

・電話相談 1月21日(土)10:00～16:00
☎0120-216-870(予約不要)

・面接相談 1月21日(土)13:30～16:30
仙南司法書士相談センター

☎0224-53-7116(要予約)

☎宮城県司法書士会 ☎022-263-6755

「放課後児童クラブ」 平成29年4月1日登録児募集

放課後児童クラブでは、保護者が就労などで昼間家庭にいない小学生に生活の場や遊びを提供し、お子さんの健全育成をお手伝いしています。

●募集定員

①第一児童館・第一小学校放課後児童クラブ 100人

②第二児童館・第二小学校放課後児童クラブ 170人

※①②とも、募集定員を超えた場合、待機となることがあります。

●利用時間

学校休業日 授業終了後～18:30

学校休業日 8:00～18:30

●利用料 月額3,000円

●休館日 日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

●申込書配布開始日 1月10日(火)

●提出書類 利用申請書(各児童館で配布)、就労証明書など

●受付期間 1月20日(金)～27日(金)

平日9:00～18:30、土曜日9:00～18:00
※22日(日)を除く

☎NPO法人FORYOUにこにこの家

第一児童館 ☎25-7070

第二児童館 ☎25-3875

■大平・福岡放課後児童クラブ

大平・福岡放課後児童クラブの募集受け付けは2月からです。

詳しくは各児童クラブへお問い合わせください。

☎大平放課後児童クラブ(大平公民館)

☎25-2338

福岡放課後児童クラブ(福岡公民館)

☎25-2249

2017元旦「けり初め」



年齢で分けて紅白試合を行います。

●日時 1月1日(祝)10:00～12:00
9:30集合

●場所 白石川サッカー公園

●対象 サッカー愛好者ならどなたでも参加

☎白石サッカー協会長 おおみや ☎25-1073

平成28年度成人式

新成人の皆さんの新たな出発を祝し、成人式を開催します。

該当する方には、案内状を送付していますので、当日持参のうえ出席ください。なお、案内状が届かない方、現在は市外に住んでいるが出席を希望される方は、ご連絡ください。

●日時 1月8日(日)10:00～
(受け付け9:00～9:50)

●場所 中央公民館大ホール

☎中央公民館 ☎26-2453・22-1343

東北方面音楽隊 第53回定期演奏会

●日時

①3月10日(金)19:00～(開場18:00)

②3月11日(土)16:00～(開場15:00)

●場所 仙台市民会館大ホール

●申込方法 往復はがきに、①郵便番号・住所、②氏名・年齢、③電話番号、④希望公演日、⑤人数(1人または2人)、⑥車いす席の希望有無を記載して郵送。抽選の上、返信用はがきで連絡。

●申込期限 2月10日(金)

☎〒983-8580 仙台市宮城野区南目館1-1
東北方面総監部広報室「定期演奏会係」

☎022-231-1111 内線2373(8:15～17:00)

白石市・登別市 歴史交流講演会

姉妹都市である北海道登別市は戊辰戦争後、片倉家主従が白石から北海道へ移住したという歴史的つながりがあります。

その登別市から学芸員をお招きし、登別市の歴史や文化について、ご講演いただきます。来年は戊辰戦争150周年を迎えます。この機会にぜひご来場ください。

●日時 1月28日(土)10:00～12:00

●場所 中央公民館視聴覚室

●内容

①「北海道とアイヌ文化」登別市教育委員会学芸員 菅野修広氏

②「片倉家主従の北海道移住―入植当初の諸様相」登別市教育委員会学芸員 ひらつかみちこ

☎生涯学習課 ☎22-1343

白石高校吹奏楽部 ウィンターコンサート

心のこもった演奏をお聴きください。皆さんの来場をお待ちしています。

●日時 1月14日(土)13:30～
13:00開場

●場所 ホワイトキューブホール

●入場料 500円

☎白石高等学校 児玉 ☎25-1073

みみよりサロン 開催

聴覚障害の方、その家族をはじめ、「聞こえ」に不安・不自由を感じている方や、その支援者を対象とした「つどい」です。宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)の手話通訳者が通訳します。個別の相談もできますので関心のある方は気軽にご参加ください。

●日時 2月21日(火)13:30～15:30

●場所 ふれあいプラザ研修室

●内容 聴覚障害に関する福祉制度、緊急通報システムの説明、日常生活用具、補装具の見本展示

●定員 50人程度

※参加費無料、予約不要です。

☎福祉課 ☎22-1400

第54回白石城一周(約2.5km) 元旦マラソン



●日時 1月1日(祝)7:00スタート

●コース(白石城大手門前に集合)

白石城大手門前→旧女子高正門前→沢端川→武家屋敷前→旧白高正門前

→旧白高通用門前→白石城大手門前
☎白石高校陸上競技部OB会 菅野

☎25-2617

白石ユネスコ協会 新春のつどい

恒例の「新春のつどい」を開催します。どなたでも参加できますので、皆さん、どうぞ気軽に参加ください。

●日時 1月29日(日)9:00～12:00

●場所 中央公民館大ホール

●内容 ユネスコスクールの発表(白川中・小原小中)、講演「学校教育を変革するE S D」福島県只見町教育長 齋藤修一氏

ユネスコセミナー 講演「青い目の人形について」元丸森町教育長 齋藤良治氏

●その他 白石高校マンドリン部の演奏、わたしのまちのたからもの絵画展表彰、チャリティーバザー、書きそんじハガキ回収など

※チャリティーバザーに協力してくださる方を募集しています。ご家庭にバザーに出品しても良いものがありましたら中央公民館に1月20日(金)までお持ちください。

※参加費や事前の申し込みは不要です。

☎白石ユネスコ協会事務局(中央公民館内) ☎26-2453・22-1343

毎月第3日曜日は「家庭の日」
家族みんなで過ごしましょう
今月は1月15日

平成29年度 幼稚園・小中学校支援員の登録

支援の必要とする市立の幼稚園・小中学校に支援員を配置する予定です。支援員になって子どもたちと触れあってみませんか。

●業務内容 特別な支援等が必要な幼児・児童・生徒への生活や学習支援、担当教諭の補助

●登録資格 幼稚園・小中学校の教育職員免許状を有する方および取得見込みの方。または免許状がなくとも子どもと接することの好きな方。

●登録方法 学校管理課まで履歴書を提出してください。

●登録期間

1月4日(水)～2月10日(金)

※採用については、採用人数が確定次第面接(3月初旬)を経て決定します。また、勤務条件については来年度予算に基づいて決定しますので、面接時にお知らせします。

☎学校管理課 ☎22-1342

平成29年 白石市消防出初式



白石市消防団伝統階子乗り隊の演技披露や、市内幼稚園の幼年消防クラブによるアトラクション、消防車両70台によるパレードなどを行います。

●日時 1月9日(祝)9:00～

11:00～伝統階子乗り隊の演技

11:40～消防車両のパレード

●場所 ホワイトキューブ

☎危機対策室 ☎22-1452

第14回冬の検断屋敷まつり

●日時 1月15日(日)10:00～

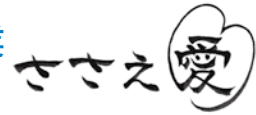
●場所 材木岩公園

●内容 あかつき粥の振る舞い、団子さし、ゲーム(輪投げでゲット)など

☎小原公民館 ☎29-2031

高齢者等地域ささえ愛ネットワーク事業

～あなたの力を地域の力につなげよう～



ささえ愛事業とは、住民参加の有償ボランティアで高齢者などの在宅生活を支援します（事前に会員登録必要）。

●生活支援サービスの内容 家事支援サービス（買い物や食事の準備、掃除、洗濯、話し相手など）、移動支援サービス（通院や買い物などの送迎）

■協力会員募集中

～「ささえ愛」に参加してみませんか～

高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう、生活支援の手

助けができる方を募集します。

■利用会員募集

市内に居住する65歳以上の高齢者などで、家庭内で支援が困難な方。ただし、移動支援サービスは対象条件がありますので事前に相談ください。

●登録料 年間1,000円

●料金 1時間当たり500円

※移動支援サービスは、サービス料のほか走行距離1km20円加算。

◎白石市社会福祉協議会 ☎22-5210

「第18回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会」

～白石のササニシキが特別優秀賞を受賞！～

12月3・4日、熊本県で「第18回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会」が開催されました。今大会は、全国から5,671検体が出品。食味日本一の「しろいし米」復活プロジェクト（村上賛代表）生産のササニシキが、都道府県代表お米選手権部門で金賞に次ぐ特別優秀賞を受賞しました。

12月5日には、同プロジェクトメンバーが山田市長を訪れ、受賞の報告をしました。メンバーは「全国の

米生産者が集結していて、とてもいい刺激を受けました。来年また頑張ろうという励みにもなりました」と話してくれました。山田市長は「プロジェクト始動1年目での受賞は、本市の地方創生の弾みになります。来年はぜひ金賞を狙ってください」と期待を寄せていました。

このササニシキは小十郎の郷（☎22-0881）で絶賛発売中！ 口の中で心地よくほどけるササニシキを、皆さん、ぜひご賞味ください！



1_授賞式に参加した村上代表(右)と佐藤さん(左)



2_山田市長に受賞を報告したメンバーたち

「オレンジカフェ」・「認知症家族のつどい」

～いつまでも楽しみながら元気に暮らすために～

■オレンジカフェ

認知症予防と認知症に関する相談が気軽にできる通いの場（お茶のみの場）で、どなたでも参加できます。

認知症の専門相談員・保健師など明るく元気なスタッフがお待ちしております。

●日時 毎週火曜日（1月10・17・24・31日）9:30～11:30

●場所 ふれあいプラザ2階

※予約などは必要ありません。直接会場へお越しください。

◎地域包括支援センター ☎22-1466

■認知症家族のつどい

認知症高齢者の介護は家族にとって、とても大変です。介護をしているの体験談や苦労話などを、お話しませんか？

自衛官の募集

■予備自衛官補（一般）

予備自衛官補とは将来、予備自衛官となり、社会人や学生でありながら、有事の際は自衛官として社会に貢献する制度です。

●応募資格 18歳以上34歳未満の者

●受付期間 1月8日(日)～4月8日(土)

◎自衛隊宮城地方協力本部

大河原地域事務所 ☎0224-53-2185

第26回市民綱引き大会 参加チーム募集



●日時 2月5日(日)8:30～

●場所 ホワイトキューブアリーナ

●参加資格 市内居住、または市内に通勤・通学している高校生以上の成人および小学生、中学生で編成されたチーム

●種目 ①小学生、②中学生、③一般（いずれも男女混合）

●競技人数 1チーム8人（小学生は10人）ただし、女性（小学生の部は女子または4年生以下の男子）が常時3人以上参加。

●申込方法 生涯学習課・各地区公民館に備え付けの申込用紙に記入の上、提出。

●申込期限 1月12日(木)

●参加料 無料

◎生涯学習課 ☎22-1343・26-2453

☎24-5377（土日提出・ファクス可）

公立刈田総合病院職員募集

■職種・受験資格など

●職種・採用人数

①看護師 若干名

②作業療法士 若干名

③視能訓練士 若干名

④診療情報管理士 若干名

⑤一般事務 若干名

●受験資格

①～③60歳未満の方で、免許を有する方、または平成29年3月31日までに免許を取得する見込みの方

④診療情報管理士の資格を有し、DPC請求業務の実務経験がおおむね5年以上の方

⑤昭和61年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法に基づく大学（短期大学を除く）を卒業した方および平成29年3月31日までに卒業見込みの方

■試験日時・試験内容

【①～④】

●日時 1月18日(水)10:30～

「第15回 みやぎふるさとCM大賞」

～白石市が前回の大賞に次ぐ「金賞」を初受賞！～

11月29日、仙台市泉区のイズミティ21で開催されたKHB東日本放送「第15回みやぎふるさとCM大賞」で、白石市が出品したふるさとCM「一粒から千の実りをつながり」を、前回受賞した最高賞の「KHB大賞」に次ぐ「金賞」に輝き、2年連続の受賞となりました！これにより、平成29年1月から12月までの1年間、受賞作品が無料で50回放送されます。

また、1月3日(火)15時55分から、KHB東日本放送で発表審査会の模様が放映されますので、皆さんぜひご覧ください。

◎商工観光課 ☎22-1321



1_発表審査会を終え、喜びの表情の製作スタッフ（前列右から、小十郎の郷・村上典彦さん、不忘印刷所・山田吉訓さん、後列右から、柴田知典さん、ほかは市職員） 2_発表会でインタビューされる山田さんと柴田さん 3_表彰式でトロフィーを受け取る山田さん

●試験種目 作文試験、面接試験

【⑤】

第一次試験

●日時 1月28日(土)10:00～

●試験種目 教養試験、適性試験

第二次試験

●日時 2月中旬ごろ（一次合格者）

●試験種目 作文試験、面接試験

■試験会場

●場所 同病院大会議室

■採用予定日

4月1日(相談応)

■受験手続

ホームページの募集要項に記載している提出書類を、期間内に提出してください。なお、ホームページからダウンロードできない方は、ご連絡ください（土・日・祝日を除く）。

■申込締切日

1月10日(火)必着

◎同院総務課 ☎25-2145

<http://www.katta-hosp.shiroishimiyagi.jp>

臨時保育士募集



保育士資格をお持ちの方、公立保育園で働いてみませんか？ ブランクがあっても周りの先生方がやさしくフォローします。笑顔あふれる子どもたちと楽しく過ごしてみませんか。ぜひ、応募ください。

●職種 臨時保育士

●採用人数 10人程度

●勤務期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日（延長あり）

●勤務場所 市立保育園6園のいずれか

●勤務時間 8:15～17:00または8:30～17:15

●賃金 日額7,750円、交通費別途支給（予定）

●加入保険 雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金保険

●休日 土・日・祝日（ただし、年2～3回行事のための出勤あり）

●年次有給休暇 6カ月経過後10日

●申込方法 市販の履歴書(写真貼付)と保育士証の写しを提出してください。面接の日を連絡します。

◎子ども家庭課 ☎22-1363

2017 トライアングルカレンダー



好評
発売中！

白石うーめん体操動画配信

動画再生 祝10万回突破！

QRコード対応の携帯電話・スマートフォンをお持ちの方は、右のバーコードをご利用ください。



主任児童委員

主任児童委員は、厚生労働大臣の指名を受けて、子どもに関することを専門的に担当します。主任児童委員の制度は、子どもの非行やいじめ、不登校、児童虐待などの問題が深刻化する中で、児童委員の相談・支援などの活動をより充実し、活発化させるために、平成6年に創設されたもの。主任児童委員は、市や児童相談所、保健所、学校などの関係機関と連携を密にし、担当地区の児童委員との連絡調整を行うとともに、児童委員の活動に対する援助・助言を行います。



主任児童委員の皆さん（16人）

氏名	住所	電話番号	担当地区
齋典子	字不澄ヶ池45-6	25-0315	白石
佐藤真弓	字堂場前132	25-3677	白石
八島和子	越河平字宮ノ脇28-1	28-2171	越河
遠藤桂子	越河五賀字中郷良37-3	28-2223	越河
阿部さつき	斎川字町屋敷49	25-5959	斎川
小室領	斎川字町屋敷29	26-2708	斎川
小関久美	大平森合字ハツ森山29-2	25-9466	大平
佐藤美智子	上久保1-12	25-3856	大平
高橋はる江	大鷹沢大町字矢ノ口西76	25-9576	大鷹沢
島貫孝行	大鷹沢三沢字古内15	25-6204	大鷹沢
伊藤眞利子	白川犬卒都婆字石ノ森22	27-2227	白川
穴戸由美子	白川津田字越田山根57	27-2035	白川
我妻裕美子	福岡長袋字馬場29	25-4638	福岡
我妻記久子	福岡深谷字湯ノ口12-1	24-4789	福岡
赤井畑照美	小原字雷神丁5	29-2736	小原
齋藤義博	小原字平22	29-2532	小原

民生委員・児童委員とはどういう人たち??

■民生委員・児童委員の本分と身分

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において、住民の皆さんの立場に立って相談に応じ、必要な助言を行い、社会福祉の増進に努める方々であり、「児童委員」を兼ねています。

児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援などを行います。

また、各地区には、児童に関することを主に担当する「主任児童委員」が配置されています。

●越河地区（6人）

氏名	住所（越河以降）	電話番号	担当地区
八島美弥子	字町屋敷90	28-2088	1区・2区
木村英子	字東24	28-2428	3区・4区
安藤昭信	五賀字宮下13-1	28-2668	5区・6区
佐藤隆男	五賀字西原5	28-2406	7区・8区
穴戸久美子	平字中妻前4-3	28-2968	9区
佐藤正幸	平字中在家22-4	28-2063	10区

●斎川地区（4人）

氏名	住所（斎川以降）	電話番号	担当地区
畑中榮子	字小萱3	25-5819	1区・2区・3区の一部
高橋忠一	字町屋敷37	25-5939	3区・4－1区・4－2区
古山啓子	字大蔵内17	25-0564	5区・6区
佐藤賢一	字上沢田23	24-5159	7－1区・7－2区・8区

●福岡地区（18人）

氏名	住所（福岡以降）	電話番号	担当地区
高橋順子	蔵本字細野33	25-2647	滝上・岩ノ上
村山和子	蔵本字六本松1番7	25-4592	滝下
我妻朝子	蔵本字一本木1-1	25-9653	滝下
和田祐臣	蔵本字業師堂130	25-7432	尾篭
田切よし子	蔵本字中原6	25-3648	上原・下原
新山八重子	八宮字弥治郎南8	25-6320	鎌先・弥治郎
齋藤初美	長袋字陣場が丘11-3	25-7579	山ノ下
高野ケイ子	長袋字入田前14	25-6230	沖
佐藤洋子	長袋字鹿ノ屋敷22-2	26-3261	沖
平間孝男	長袋字三部山21-8	24-5413	山根
高橋良子	八宮字館前41	26-3260	八宮
日下佳子	八宮字腰巡1	25-8561	大綱・芹沢
我妻信子	深谷字妙見堂82-2	25-8787	西区上・西区下
安彦實	深谷字白山堂3	25-8299	東区
佐藤芙美子	深谷字南上116-2	24-5365	北区・南区
高橋敦子	深谷字即安14	24-8012	三住・蔵王
木村近雄	八宮字不忘山61-3	24-8036	不忘
大槻吉男	蔵本字長峯15-2	24-8376	川原子

■民生委員・児童委員の給与

給与は支給されず、任期は3年で再任も可能です。3年に一度、一斉改選が行われ、12月1日に改選が行われました。

■民生委員・児童委員の活動内容

高齢者、障がい者、児童の支援、生活困窮者の相談、地域社会の健全育成など多岐にわたり、「地域福祉の推進役」としてなくてはならない存在です。

日常生活の困りごとや児童に関するさまざまな問題などがありましたら、気軽にご相談ください。

白石市民生委員・児童委員 主任児童委員の皆さんを紹介します

12月1日、民生委員・児童委員と主任児童委員の一斉改選が行われ、106人の民生委員・児童委員（うち16人が主任児童委員）の方が厚生労働大臣から委嘱を受けました（任期は平成31年11月まで）。日常生活の困りごとや児童に関するさまざまな問題などがありましたら、気軽にご相談ください。 ☎福祉課 ☎22-1400

民生委員・児童委員の皆さん（90人）

●大平地区（7人）

氏名	住所（大平以降）	電話番号	担当地区
武田信夫	森合字権現山35	25-3079	1区の一部
村上さき	森合字上原町32	25-2387	2区・1区の一部
平間紀子	中目字ハツ森脇8-3	25-8488	3－1区・3－2区の一部
佐久間善信	中目字館前107	25-7752	4区・5区・6区
大野恵子	坂谷字久保沢山2-1	24-4077	7区・3－2区の一部
佐藤紀子	上久保4-34	25-7286	8区
佐藤進	城南2丁目16-7	24-4645	城南の丘・1区の一部

●大鷹沢地区（6人）

氏名	住所（大鷹沢以降）	電話番号	担当地区
佐藤朝子	三沢字坂端47-1	25-8489	1区・田中
角張功	三沢字大師堂256-2	25-0197	2区・3区
島貫やゑ子	三沢字西中ノ内63	25-9544	4区・5区
佐藤清吉	三沢字出羽津堂55	25-9750	6区・7区
佐藤賢一	大町字関根262	25-7210	8区・9区・12区
志村美津代	大町字横根104-8	25-3153	10区・11区

●白川地区（6人）

氏名	住所（白川以降）	電話番号	担当地区
佐藤好一	内親字向19	27-2336	1区
佐藤喜一	津田字下川原21-8	27-2609	2区
平間松子	津田字山崎屋敷28	27-2710	3区
相原晴美	津田字川畑164	27-2411	4区
小野琢磨	小奥字上台1-3	27-2511	5区
佐藤一夫	犬卒都婆字東北47-2	27-2169	6区・7区

●小原地区（7人）

氏名	住所（小原以降）	電話番号	担当地区
山影勝政	字町62	29-2356	上戸沢・下戸沢
半澤博人	字南36	29-2843	赤井畑・冷清水・大熊
半沢たい子	字東71	29-2266	塩倉・東
高橋いく子	字猿鼻3	29-2142	中北・猿鼻
小室美奈子	字摺切28-2	29-2749	新町
高橋としみ	字沼田14	29-2106	赤坂・湯元
大浦茂子	字明戸14	29-2207	明戸・小久保平

●白石地区（36人）

氏名	住所	電話番号	担当地区
高橋良造	南町2丁目2-22-10	26-2927	南町
樋渡文子	南町1丁目6-18	25-3644	南町
山内忠男	田町1丁目4-15-8	25-3636	田町
日下邦子	田町2丁目4-19	25-5023	田町
木内茂	字本町75-14	25-3330	本町
鈴木民子	字長町31	25-7654	中町・長町
石川幸治	大川町2-3	26-2847	亘理町
跡部榮子	大川町6-20	25-0955	短ヶ町
立田佐代子	西益岡町1-11	25-5443	新町
岡崎よいし	西益岡町5-18	26-3052	西益岡
阿子島美代子	八幡町12-36	25-3645	西益岡
太宰和枝	沢端町8-39	24-4390	中益岡
高橋直弘	大手町3-27	24-4253	東益岡
秋山きみ子	字沢目8-1	26-2717	清水小路・寿町
坂口智	東町2丁目9-61	24-5745	柳町
風間文静	字柳町16	26-2575	柳町
谷津武男	東町1丁目3-31	25-7773	柳町
菊地芳子	字寺屋敷前72-4	25-3520	本郷第一
山田文子	字大畑一番59	26-2542	本郷第一
佐藤れい子	字大畑一番15-6	25-3853	本郷第二
大野正利	郡山字西堀55-51	25-7466	本郷第三
山崎薫	字延命寺北49-1	26-2761	本郷第三
荒井禮	字不澄ヶ池123	26-3383	本郷第三
及川克子	字半沢屋敷前66	25-5471	本郷第四
山田部	寿山4-3	25-3423	寿山
柏葉紀美子	寿山8-17	25-8324	寿山
佐藤晴代	鷹巣東3丁目17-21	25-4633	鷹巣
村上健一	鷹巣東4丁目1-37	25-6807	鷹巣
福士直輝	鷹巣字堂ノ入山2-4	26-1666	緑が丘
伊藤敏雄	緑が丘20-10	25-1871	緑が丘
八島悦郎	旭町4丁目3-16	25-6194	旭町
熊川昭英	郡山字七屋敷22-20	24-5717	上郡山第一
日下展子	郡山字飯塚40-2	25-3811	上郡山第二
橋本信子	郡山字五昇路33-1	26-3005	郡山
齋藤信子	郡山字観音崎229	25-7042	郡山
大庭奈美子	小下倉字山口24	25-3859	小下倉

市長への生き生きメール

平成29年3月31日までお送りください。

☎総務課広報広聴係 ☎22-1331

FAX 24-4861



切りとり

のりしろ

市長への生き生きメール

市では、市民の皆さんから市政へのご意見やご提案をお寄せいただき、市長が直接目を通した上で、これからの市政に生(活)かしたいと考えています。ご意見ご提案をお寄せいただくときには、裏面にご記入の上、切り取り線の通りに切り取り、のり付けして郵送してください。

また、ファクシミリでも受け付けします。また、裏面にご記入の上、そのまま送信してください。

氏名

住所

のりしろ

切りとり

料金受取人払

白石郵便局 承認

124

差出有効期間 平成29年3月31日まで

(郵便切手はいりません)

989 0290

白石市役所

白石市大手町1番1号

白石市長 山田 裕一行

Radioactivity countermeasures

放射能対策

☎生活環境課放射能対策係(旧勤労青少年ホーム内) ☎25-3720

東京電力に「白石の状況」を強く訴えていきます

市は、これまでも東京電力ホールディングス株式会社に、被害への早期対応と適切な損害賠償を繰り返し要求してきました。

これまで、損害賠償請求書を提出している、市が負担した事故被害対策経費のうち、東京電力が賠償に応じていない項目について、賠償に対する考え方を東京電力ホールディングス株式会社東北補償相談センター鈴木憲靖所長から直接説明を受けました。

山田市長は、賠償ばかりか、除染や汚染廃棄物処理などの対策についても、福島県と県境で差をつけられている現状を強く訴え、同社が加害者である事実を忘れず、誠意ある対応を強く要求しました。

なお、平成23年度分から平成25年度分までの事故被害

対策経費のうち、まだ賠償されていない経費について、原子力賠償紛争解決センターに和解仲介の申立てを行っています。

これからも市は、「白石の状況」を強く訴え、損害賠償を求めています。



1_山田市長が鈴木所長に請求書を提出 2_同社からの回答書の説明を受ける山田市長

通学路の除染を実施しました

広報しろいし8月号に掲載した通学路除染は、残っていた越河地区の市道西中畑線(660m)の除染作業を、12月22日に完了しました。除染方法は、道路路肩部分の天地返し(汚染され上層土と下層土を入れ替える)、堆積物(土壌)除去です。この方法により、除染対象となった箇所の放射線量の低減を確認しました。これで、計画していた通学路除染は完了となります(斎川地区の国道4号路肩は、国土交通省が除染作業を実施し、11月25日に作業完了)。

●市道西中畑線の除染実施前後の平均空間放射線量(マイクロシーベルト/時)
除染前0.27 → 除染後0.17(測定高は地表50cm)



▲天地返しをして除染しました

Monthly Consultation

定例相談

相談種別	日 時		会 場	電 話
人権擁護 行 政 無 料 法 律 農 家 こころの相談 健康相談	1月16日(月)	10:00~15:00 10:00~15:00	市役所2階 第2会議室 市役所3階 第3会議室	生活環境課 ☎22-1314
障 害 者	1月10日(火) 1月4日(水) 1月24日(火)	10:00~12:00 13:30~15:30 14:00~16:00	農林振興センター 健康センター(要予約)	農業委員会 ☎22-1256 健康推進課 ☎22-1362
補聴器巡回 サ ー ビ ス	1月11日(水)・25日(水)	13:00~15:00	市役所3階 第3会議室	福祉課 ☎22-1400
	・リオン:1月13日(金)・26日(木) ・ブルーム(旧ワイデックス):1月24日(火)	13:00~14:00	市役所1階 東側和室	リオン ☎022-268-3311 ブルーム ☎022-267-3455

※2月のこころの相談は19ページに掲載しています。

相談種別	日時・会場・問い合わせ先など
いじめ相談 (アライン)	いじめ問題等対策室(市役所4階 教育委員会内) i-line@city.shiroishi.miyagi.jp[24時間メール受け付け] ※電話相談(☎22-1350)も実施しています(毎週月~金 8:30~16:30)。
家庭児童相談	総合福祉センター 毎週月~金 8:30~16:00 ☎22-1400
高齢者総合相談 (事前連絡必要)	①地域包括支援センター(総合福祉センター内): ☎22-1466 ②在宅介護支援センター茶園: ☎25-9955 ③在宅介護支援センター八宮: ☎24-5222 毎週月~金 8:30~17:15
青少年相談	青少年相談センター(市役所4階) 毎週月・火・木・金 8:30~16:30 ☎22-1342(内線445)
消費生活相談	消費生活相談室(市役所1階生活環境課内) 毎週月・水・金 9:00~16:00 ☎22-0783
DV・セクハラ相談 (事前連絡必要)	男女共同参画相談支援センター(ふれあいプラザ内) 毎週月・水・金 9:00~17:00 ☎22-6035 ※電話相談も実施しています。
障がい者虐待通報	仙南地域障がい者基幹相談支援センター[24時間電話受け付け] 平日: ☎0224-51-5361 夜間・休日: ☎080-3326-1788 ※県南生活サポートセンターアサンテ内(大河原町)。平日は福祉課(☎22-1400)でも受け付けています。



1_連合会結成50年を記念しての花嫁道中 2_シニアスポーツ（グラウンドゴルフ大会）
3_川崎町との女性委員交流会

会」(演芸発表や趣味の作品展示もあります)、「女性のつどい」などの楽しい連合会行事を開催し、各クラブの交流を図っています。

■「まだ早いから…」もう年だから…」とためらわないで！

老人クラブ。「自分にはまだ早い」「面倒くさい」などと敬遠する方もいるかもしれません。

しかし、老人クラブは生きがいや仲間づくりを行うとても魅力ある場所です。加入をためらっていた方も、加入してみると楽しいと話す方がたくさんいます。

新しい出会い やふれあい を求めて

老人クラブ会員 大募集中！

くおおむね60歳以上の方ならどなたでも入会できますく

各老人クラブでは、お互いに助け合い、活動をともしにする仲間をいつも募集しています。

す。あなたのこれからを笑顔にする出会いが待っているかも知れません。

■まず「一歩」を踏み出してみませんか？

年齢を重ねても新しいことにチャレンジすることで生き方は全く変わります。

新しい出会い、たくさんの人とのふれあいを深め、生きがいづくり・夢づくりをしませんか？

●入会申し込み・問い合わせ先

お住まいの地区の老人クラブ会長 または
白石市老人クラブ連合会事務局 まで

⑩老人クラブ連合会事務局(白石温泉薬師の湯内)

☎48-4126 · 48-1126 **FAX 48-0894**



ファクシミリの場合は切り取らず、ご記入の上、そのまま送信してください。

市長への生き活きメール 行

FAX 24-4861

問 係聽廣報課務總 ☎ 22-1331

(問)総務課広報広聴係 ☎22-1331

切りとり

のりしろ

谷折り

切りとり

市長への生きいきメール

について

のりしろ

谷折り

お名前		年齢	歳	性別	男 ・ 女
おところ	〒 白石市				
電話番号					

※住所、氏名などの必要事項を必ずご記入ください。記入がありませんと、適切な対応ができない場合があります。なお、手紙の内容や回答を広報紙に掲載する場合は、住所や氏名などは一切掲載しません。

谷折り

のりしろ

切りとり

ホワイトキューブ

1月の休館日 1・4・11・18・25日 開館時間 9:00~21:45 ☎22-1290

■春風亭昇太独演会

チケット絶賛発売中!



●日時 1月21日(土)
17:30開場 18:00開演

●料金 全席指定4,000円

■響うた2017 Vol. 1 開催決定!

●出演者 元ちとせ、中孝介

●日時 2月5日(日)
16:30開場 17:00開演

●料金 全席指定4,000円

●チケット発売開始日
キューブイベント会員 1月7日(土)
一般 1月8日(日)

■山内恵介熱唱ライブ 春

●日時 3月19日(日)※2回公演

①13:30開場 14:00開演

②17:30開場 18:00開演

●料金 全席指定5,500円

●チケット発売開始日
キューブイベント会員 1月28日(土)
一般 2月4日(土)

■1月のイベント情報

【新春を寿ぐ市民の集い】

●開催日 1月5日(木)

【白石市消防出初式】

●開催日 1月9日(祝)

【白石市卓球協会会長杯】

●開催日 1月14日(土)・15日(日)

スパッシュランドしろいし

1月の休館日 11・18・25・30・31日 開館時間 10:00~20:00 最終入館19:00 ☎29-2326

■正月は元旦より営業!

三が日は温かい飲み物を用意してお待ちしています。

元日から10日まで休まず営業!

■冬休みもスパッシュランドへGO!

小・中学生は冬休み期間中の平日もA Z 9パスポートが利用できます。

●利用期限 1月9日(祝)

■レストランお休みのお知らせ

1月4日(水)・5日(木)はレスト

ランの営業をお休みします。

■とってもお得!「湯遊パック」

1人2,000円(10人以上、送迎・専用貸室・料理・岩風呂・カラオケ1時間を含む)で承ります(飲物代別)。

ご利用の際はお問い合わせください。

■特別休館日のお知らせ

1月30日(月)から2月2日(木)までボイラー修繕のため休館します。

白石城

1月の休館日 無休

開館時間 9:00~16:00 ☎24-3030

■七草の会



新年の無病息災を願って食べる七草粥。正月の豪勢な料理で弱った胃を整える役割もあります。

武家屋敷で七草粥の試食会を開催します。ぜひ皆さん食べにお越しください。

●日時 1月7日(土)10:30~

●場所 武家屋敷

●料金 無料

※別途入館料がかかります。



▲「七草なずな」を歌いながら調理するヘルスメイト白石の皆さん

■歴史探訪ミュージアム

ミュージアム売店に人気商品が復活!



▲片倉トートバック
3色・各1,620円 絶賛販売中です!

アリーナー一般開放・トレーニングルーム開放日程は、ホームページまたはキューブ窓口までお問い合わせください。

<http://www.shiro-f.jp/whitecube>

音楽を作り上げる喜び! 東中学校吹奏楽部

全日本吹奏楽コンクール東北大会で見事 銀賞 を受賞!

(平成28年9月11日開催)



1_部長とクラスの席が隣だったという理由でメンバーに誘われた楽器未経験の野球部員とバレー部員の2人を加え、全員で笑顔の記念撮影
2・3_この日は、おもにパートに分かれての練習。パートリーダーを中心に、話し合いながら自分たちで練習を進めていきました

東 中学校吹奏楽部は部員が22人。その中には、現在部活を引退した3年生が8人います。これに野球部とバレー部からの助っ人2人を加えたメンバーが、昨年9月11日に郡山市文化センター(福島県)で開催された「全日本吹奏楽コンクール東北大会」で創部史上最高の銀賞を獲得しました。昨年1月に自由曲の楽譜を配られてから半年間、コツコツと練習を積み重ねてきた成果でした。一昨年の同コンクール地区大会は、金賞を獲得するも代表にはなれず県大会出場を逃し悔しい思いをした部員たち。顧問の黒田先生から「練習で泣いてもいいから本番で笑えるように練習しよう」の言葉を胸に、平日はもちろん、土日は早朝から夕方まで練習に打ち込みました。「東北大会銀賞獲得」は全員でつかみ取った汗と涙の結晶です。東中吹奏楽部は、これからも周囲の人たちへの感謝を忘れず素晴らしい音楽を作っていきます。

TO BE CONTINUED... ☆



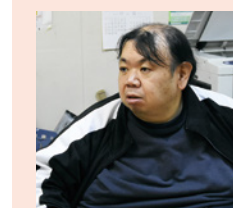
▲大会のほか地域活動にも積極的に参加し演奏を披露しています(平成28年10月10日白石城下町コンサート)

Interview

周りの部員が支えてくれたので、部長として大変だったことは特にありませんでした。黒田先生は「4つの心(素直な心・感謝する心・協力する心・努力する心)を大切にしてください」と教えてくれました。練習では、上級生が引退して部員が少なくなったことで音が小さく薄くならないよう息をたっぷり吸って楽器を鳴らすよう心掛けてきました。一番の思い出は東北大会です。大会の日の朝練で、黒田先生から「あなたたちは苦しい山登りをした人だけが見ることのできる景色を見に行くのです」と言われました。この言葉で緊張することなく、思い切り演奏することができました。後輩たちには、練習はきびしいけれど乗り越えて自分たちの音楽を作っていってほしいです。



3年 奥寺ひよりさん



顧問 黒田 貞明先生

中学校で初めて楽器を触るという子がほとんどで、決して上手なバンドではありませんでした。音楽を作ることは本当に大変なことです。その大変さを乗り越えたところに「喜び」があることを部活を通して学んでほしいです。今回の成績は、自分たちが掲げた目標を、自分たちの努力で本当に成し遂げてしまった成果です。すごい子どもたちです。



Facebookでイベント情報を発信しています!

白石市文化体育振興財団では公式Facebookをはじめました。最新情報をいち早くお届けします。



アカウント名 白石城(白石市)
URL <http://www.facebook.com/shiroishijo.shiroishi>

アカウント名 スパッシュランドしろいし(白石市)
URL <http://www.facebook.com/spashland.shiroishi>

アカウント名 ホワイトキューブ(白石市)
URL <http://www.facebook.com/whitecube.shiroishi>

